

会長のページ 2020年診療報酬改定に想う	河野 雅行	3
日州医談 オンライン診療を含めた令和の情報化について	嶋本 富博	4
就任挨拶 宮崎大学医学部教授就任挨拶	池田 康博	6
随 筆 白内障の手術をする前した後	谷口 二郎	8
エコー・リレー (535)	ト部 浩俊, 川野 彰裕	10
メディアの目 2020東京五輪をきっかけに	馬登 貴	11
国公立病院だより (日南市立中部病院)	竹中 晃司	20
宮崎大学医学部だより (臨床神経科学講座 精神医学分野)	三好 良英	22
専門分科医会だより (放射線科医会)	平井 俊範	23
診療メモ 急性リンパ性白血病の最新治療	秋月 溪一, 下田 和哉	56
宮大医学部学生のページ 研究室配属について	加納 萌子	58

あなたできますか? (平成30年度医師国家試験問題より)	7
表彰・祝賀	12
宮崎県感染症発生動向	16
各郡市医師会だより	18
九州医師会連合会第382回常任委員会	24
日医インターネットニュースから	26
医師協同組合だより	28
医師国保組合だより	30
ベストセラー	31
理事会日誌	32
県医の動き	37
会員の異動・変更報告	38
ドクターバンク情報	39
行 事 予 定	45
医学会・講演会・日医生涯教育講座認定学会	47
あ と が き	62

-----  
 お知らせ 勤務医・研修医の先生へお知らせ

～春の異動シーズンに備えて～ (医師会・医師協同組合)	13
医師の求人・求職は日本医師会女性医師バンクをご利用ください!	25
女性医師の皆様へ (マタニティ白衣)	31
日州医事へのご意見・ご感想をお待ちしています	43
宮崎県医療勤務環境改善支援センター	55
郡市医師会への送付文書	60

## 医師の心得

1. 私たちは、皆さまの健康状態をよくお聞きします。
2. 私たちは、皆さまに最善の医療を提供できるよう心がけます。
3. 私たちは、皆さまに医療内容をよく説明し、一緒に医療を行います。
4. 私たちは、皆さまの「知る権利」・「知りたくない権利」を大切にします。
5. 私たちは、皆さまの健康維持と医療の質の向上に尽くします。

公益社団法人 宮崎県医師会

(平成14年3月12日制定)

〔表紙作品：写真〕

### 春爛漫

「春らしい日南線の写真を撮りたくて、満開の桜と一緒に収めました。近年、赤字ローカル線の存続が問題となっており、この路線も例外ではありません。ご覧いただいた方はぜひ、日南線に乗ってみてください。何より一番の応援になりますし、写真以上の素敵な景色に出会えるはずですよ。(写真は串間市、榎原-日向大東間)」

き さ ぬ き と う せい  
鹿児島市 木佐貫 冬 星

## 会長のページ

## 2020年診療報酬改定に想う

かわ の まさ ゆき  
河 野 雅 行

4月に2020年の診療報酬改定が行われます。当初、財務省方針は削減であったようですが、日医の努力もあり結果は、本体プラス0.55%（医師の働き方改革として0.08%含む）でした。しかし、薬価などの切り下げで全体としてはマイナス0.46%となりました。度重なる診療報酬の圧迫と消費税増税も重なり医療機関の多くは赤字に苦しんでいます。今回は勤務医に対する配慮はなされましたが、宮崎県では配慮すべき医師そのものが不足しています。更に、職員に対しては他業種のように働き方改革の一環としての給与改善をしたくとも、ままならない状態です。医療機関の収入のほとんどは保険収入に限られています。医療機関職員の慢性的不足の原因は3K、5Kと言われる職場であるからと言われています。そのKの一つである給料の面から待遇改善を計ろうにも原資が足りないのが現状です。医師確保とともに深刻な医療関係職員確保にさまざまな手立ては考えられてはいても、魅力ある職場でなければ若い力は集まりません。現代の若者に地域医療の重要性を説いても、理念だけで職員を確保するのは困難です。良い条件を提示しないと人は集まりません。現在の条件下で地域医療の充実を唱えても画餅に過ぎません。国民が健康である根幹が国民皆保険制度にあることは論を待ちません。しかし、現在の地域医療が医療関係者の献身によって守られていることを無視してはなりません。一般に社会の景気が上向くと他業種の待遇が良くなりそちらに人が集まって、医療業界には人が集まらない傾向があります。更に、医療職員を育成しようとしても、昨今は少子化も影響して若者が少なく看護学校の生徒が定員割れしています。歯科や介護職員養成も同様と聞いています。直接医療にタッチしない医療事務職も不足しています。医療関係職に対する魅力が少ないからであろうと思われれます。若者の就職条件としてはさまざまありますが、待遇の双璧は給与と労働時間です。昨年、診療報酬改定の協議が始まった頃からさまざまな意見がありました。中医協委員の中には医療機関の赤字をもって診療報酬増額の理由にはならないと公言して憚らない委員もいたようです。地域医療の現状を無視した財政主導の考えの最たるものであり、国のさまざまな委員会や諮問機関の委員には、医療機関が潤っていた昔のイメージがまだまだ残っていてその偏見があるのでしょうか。いずれにしても医療関係者の待遇改善の面から捉えましても原資となる診療報酬がこのような有様では、我が国の地域医療の将来が思いやられます。経済的な面から述べますと日医総研の試算では医療関連に予算を投入すればその波及効果は何倍にもなるとしております。国民皆保険制度は現在のもので残さなければなりません。毎回申しますように一旦崩壊した皆保険制度を再構築するのは至難の業です。

(令和2年2月13日)

## 日州医談



## オンライン診療を含めた令和の情報化について

理事 嶋 本 富 博

## まずはオンライン診療について

オンライン診療は保険収載となりその要件は以下のとおりです。

対象となる管理料などの算定開始から6か月は毎月、同一の医師が対面診察、▽対面診察の間隔は3か月以内、▽緊急時は概ね30分以内に対面診療が可能—などです。

しかしまだ本県においても算定している実態はほとんどありません。

それまで一部の地区で限定的実験的な試みが行われていても、いまだ社会インフラが整っていないことがあります。加えて医療者側と患者さん側もオンラインでの診療への抵抗もしくは習熟の不足が関与していると思います。

また診療報酬の収載に至る喫緊の社会的課題が存在してのものではなく、今後の人口減社会の到来、高齢化社会の到来が迫る中その来たる現実に対処するための解決策の一つとして提示されたことも原因として考えられます。

医療の基本は対面診療であることはいうまでもありません。感じる・触れる・匂うといった言語化はできないものの、これらも重要な患者情報です。それを感じるためにも対面診療が基本であり、あくまでもオンライン診療は限界を知った上での補完診療です。

一方本県においては喫緊の問題となっていないとはいえ、交通インフラも十分とはいえない離島、中山間地域が少なからず存在しているの

も事実です。現状ではその地域の先生方の献身的な努力により同部の患者さんの健康が支えられています。その地域の医師、医療関係者の努力に敬意を払った上で、二次医療圏全体で支えることができればより持続可能なシステムとなり得ると思います。今回の診療報酬改定ではオンライン診療を考慮したものになるとも言われていますし、医療圏全体で支える場合のツールとして活用されることを願います。

## 最近のオンライン診療のトピック

先述のようにオンライン診療は対面診療がベースと申し上げましたが、オンライン診療の特例としては禁煙外来などがあります。これは定期的な健康診断などが行われるなどにより疾病を見落とすリスクが排除されている場合であって、治療によるリスクが極めて低いものに限っては患者側の利益と不利益を十分に勘案した上で、直接の対面診療を組み合わせないオンライン診療を行うことが許容され得る、とされています。未病であることという解釈で特例的で有病を治療するものとは一線を引くべきものです。

更に令和2年度には緊急避妊ピルがオンライン診療で解禁となります。緊急避妊ピルは意図しない性行為後72時間以内に服用し、望まぬ妊娠を回避する薬剤です。

従来は近隣の産婦人科を受診し、医師が十分な服薬指導を行った上で処方し、その後の避妊

指導などを行っていました。

今回は原則近隣に産婦人科がない場合にオンライン診療で初診を行い、薬局で処方服用指導を行う仕組みとなります。これまでの産婦人科医が指導と服用（面前服用）していたものを薬剤師にお願いすることとなります。

また意図しない性行為の中には性暴力も含まれているだけに十分な時間をとっての対面での対応をお願いすることになります。薬剤師の負担は大きいとは思いますが、よろしくお願ひしたいと思ひます。また地域とは関連のない所からのオンライン診療、その関連施設での処方薬の配布、不適切な指導、OTC (over the counter) 化に至らず適切な運用となることを願ひています。日本産婦人科医会としてもすでに全国レベルでの医師研修会を行い、今後各県単位で研修会を行う準備をしているところです。

**オンライン資格確認 (図)**

また令和3年3月にはマイナンバーカードでのオンライン資格確認の開始が予定されています。

読取機の予算も計上され説明会も各ブロックで開始されます。

このことにより保険証と組み付けされたマイナンバーカードを提出することにより、保険の資格確認がオンラインで即時に可能となり、特

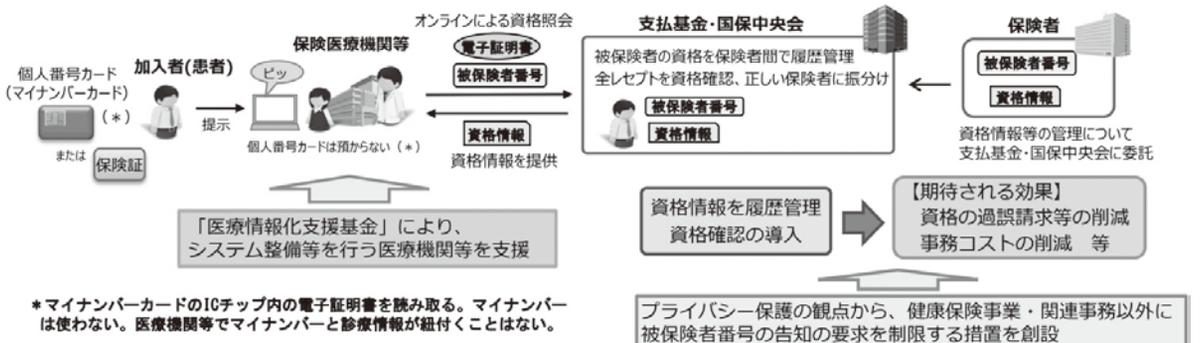
定健診などのデータも患者さん自身もまた患者さんの了解が得られれば閲覧が可能となります。

ちなみにマイナンバーでの健康情報を管理するのではなく、マイナンバーカードに実装されているICチップの電子証明書を利用してのシステムであることを付け加えておきます。

令和に入り携帯回線の5G化により情報量が格段に増加していき、スマートフォンなどを想定した情報のやり取りの手段として重要性が増すことと思ひます。医療における情報システムの利便性・重要性が増すことは間違いありません。しかも医療情報は究極の個人情報で、今後も種々の遺伝情報も扱う機会が増えてくることが予想されます。個々人の情報リテラシーを高めることはもちろんですが、医師会組織としての対応教育もますます必要になってくると思ひます。

その他AI、平成30年に施行された次世代医療基盤法（医療データ、健診データを匿名化しビッグデータとして利活用する）の今後等、医療領域と情報システムとの関わりは深化していくと予測されます。

私も担当理事としてご理解の一助となれるように情報発信をしていきたいと思ひますのでよろしくお願ひします。



\*マイナンバーカードのICチップ内の電子証明書を読み取る。マイナンバーは使わない。医療機関等でマイナンバーと診療情報が紐付くことはない。

図 オンライン資格確認の流れ

## 就任挨拶



## 宮崎大学医学部教授就任挨拶

宮崎大学医学部感覚運動医学講座 眼科学分野 いけ だ やす ひろ 池 田 康 博

2019年8月1日付けで、宮崎大学医学部感覚運動医学講座眼科学分野教授を拝命いたしました。就任して約半年が過ぎましたが、あらためて県医師会の皆様にご挨拶申し上げます。

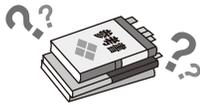
私は熊本市で生まれ、幼少期は福岡県春日市、福岡市で育ち、久留米大学附設中学・高校を経て、1989年に九州大学医学部に入学しました。学生時代は、サッカーと飲み会が中心の生活で、決して優等生ではありませんでしたが、多くの友人の助けもあり、何とか1995年に卒業することができました。卒業後は、九州大学眼科学教室に入局して2年間の臨床経験を積んだのち、当時流行しつつあった遺伝子治療を勉強したくて、九州大学医学部第一病理学（現、病理病態学）教室に大学院生として入学しました。大学院では、病理学を勉強しながら、遺伝子治療の実験に朝から晩まで没頭しました。現在、九州大学病院で実施中の、網膜色素変性という眼科領域の難病に対する遺伝子治療の医師主導治験（Phase I/IIa）の基盤となるデータは大学院時代に構築したもので、さまざまな難局を乗り越えながらトランスレーショナルリサーチを継続しています。宮崎大学医学部附属病院でも夏頃には、遺伝子治療ができるような体制を整備したいと考えているところです。

眼科は特殊な診療科で、患者さんが命を失うことはほとんどありません。一方で、患者さんを失明から救えるのは眼科医だけです。我々は外部情報の80%以上を視覚から得ていますので、

失明により日常生活が大きく制限されることは容易に想像ができるだろうと思います。これから定年までの16年間で宮崎県の失明を少しでも減らせるよう、大学病院だけでなく、地域医療を充実させたいと思っています。また、「眼は身体の窓」と言われるように、眼を観察することで全身疾患の診断や加療の判断をすることも少なくありません。したがって、眼科だけでなく、他科の先生方とも連携を強くしたいと考えています。

宮崎県は高齢化が進んでいるため、加齢により発症率が上がる緑内障や加齢黄斑変性の患者の割合が高い傾向にあります。あくまでも九州大学病院での診療経験との比較になりますが、糖尿病網膜症の重症度が高いですし、眼内炎（感染症）も圧倒的に多いという印象があります。また、大学病院と地域医療を支えている開業の先生方との関係性が非常に良いという印象も持っています。そうした特性を活かし、臨床データをオール宮崎で収集することができれば、オリジナリティーの高い臨床研究の成果が出せるのではないかと考えています。

宮崎県の眼科医療の確かな未来を築くために、診療、教育、研究が充実するよう尽力したいと考えております。県医師会の皆様にはこれからさまざまな機会でお世話になると存じます。何卒、ご指導、ご支援を賜りますようよろしくお願い申し上げます。



## あなたできますか？

—平成30年度 医師国家試験問題より—

(解答は36ページ)

- 78歳の男性。特別養護老人ホームの入所前検査で梅毒血清反応に異常がみられたため受診した。梅毒を罹患し治療を受けたことがある。RPR 1 倍未満 (基準 1 倍未満), TPHA640 倍 (基準 80 倍未満)。明らかな皮疹を認めない。対応として適切なのはどれか。
  - 「治療の必要はありません」
  - 「抗核抗体検査を行います」
  - 「ペニシリン内服で加療を行います」
  - 「7 日以内に保健所への届出が必要です」
  - 「3 か月後に血清抗体価の再検査を行います」
- 婦人科診察の双合診で正しいのはどれか。
  - 碎石位で行う。
  - 正常卵管を触知する。
  - 外陰部視診の前に行う。
  - 膀胱に尿をためて行う。
  - Douglas 窩は外診指で触診する。
- 発熱患者で菌血症の存在を最も示唆するのはどれか。
  - 悪心
  - 頭痛
  - 関節痛
  - 悪寒戦慄
  - リンパ節腫脹
- 消化管の消化吸収機能について正しいのどれか。
  - 閉塞性黄疸は便色に影響しない。
  - 蛋白の吸収に消化は不要である。
  - 食物繊維は糖の吸収に影響しない。
  - 中鎖脂肪酸はリンパ管へ運ばれる。
  - 長鎖脂肪酸の吸収に胆汁酸が必要である。
- 一次予防に該当するのはどれか。2つ選べ。
  - 住民がん検診
  - 脳梗塞後の理学療法
  - 精神障害者の作業療法
  - 性感染症予防のためのコンドーム使用
  - ヒトパピローマウイルス (HPV) ワクチン接種
- 多発性硬化症との鑑別上、視神経脊髄炎を疑うべき所見はどれか。
  - 視力の低下
  - 血清の抗核抗体陽性
  - 脳脊髄液の細胞数増多
  - 末梢神経伝導速度の低下
  - 頭部 MRI の側脳室周囲病変
- 73歳の女性。ハチに顔面を刺され、意識がもうろうとなっているところを家族に発見され、救急車で搬送された。過去に一度ハチに刺されたことがある。JCS II-10。体温 36.2°C。心拍数 84/分、整。血圧 80/50mmHg。呼吸数 20/分。SpO<sub>2</sub>99% (マスク 4 L/分酸素投与下)。全身に膨疹を認める。両側胸部で wheezes を聴取する。
  - β<sub>2</sub>刺激薬の吸入
  - アドレナリンの筋注
  - 硫酸アトロピンの筋注
  - ノルアドレナリンの静注
  - 副腎皮質ステロイドの静注
- MRI でガドリニウム造影剤を使用する際に、最も注意すべき患者背景はどれか。
  - 脳卒中
  - 心房細動
  - 間質性肺炎
  - 頭蓋内圧亢進症
  - 人工透析中の慢性腎不全
- Langerhans 細胞にみられるのはどれか。
  - Birbeck 顆粒
  - デスモソーム
  - メラノソーム
  - トノフィラメント
  - ケラトヒアリン顆粒
- じん肺法に基づく健康診断で必ず実施されるのはどれか。
  - 喀痰細胞診
  - 動脈血ガス分析
  - スパイロメトリー
  - ツベルクリン反応検査
  - 胸部エックス線直接撮影

## 随 筆

## 白内障の手術をする前した後

宮崎市 たにぐちレディースクリニック たに ぐち じ ろう  
谷 口 二 郎

今まで70年間全くメガネとは無縁だった。視力検査をすると両方とも1.5。いつも「視力良いですね」と褒められていた。ところが半年くらい前から何となく見え辛くなった。特に近くが見え辛いのだ。まあ70の古希の年齢になったのだから、年相応に老眼になり視力が落ちるのは仕方ないと思っていた。

TVでハズキルーペのCMを観るたびに、あれがあれば良いなと羨ましかった。ところが1万円もする。中々手が出ない。どうするか考えていた時に100円ショップでいろいろな老眼鏡を売っているのを知った。1.0～3.0まである。試しにかけてみるとよく見える。そこでそれを買うことにした。

メガネのツルの所がアズキ色をしているので「僕のはハズキルーペじゃなくてアズキルーペ。100本買ってようやく1万円だから、超お得」と自慢しながら買った。しかしいつもいろいろな所に置き忘れるので、仕事場、台所、自室、寝室、玄関、車の中、コートの中、ポシェットの中用として20個くらい買い求めた。

ところがそれを忘れ、居酒屋でメニューを見ると読めないのである。買い物に行きその製品のラベルの説明を見ようとしても読めない。もう100円ショップのメガネが手放せない。もし忘れてしまうと何もできないのである。そこでさすがに目に合うメガネを作ろうと思い眼科に行った。

そうすると老眼ではなく白内障になっているという。それでよく見えなかったのである。良くなるためには手術しかないということで紹介

状を書いてもらった。

兄も数年前に手術したのだが、初めて手術を受けるので決心するまで1年間迷い、遠くにいる家族を呼び寄せ立ち合わせてようやく手術してもらったという。まるで清水の舞台から飛び降りる心境だったのだろう。オペ後外に出たら、駐車場が眩しくてたまらなかつたらしい。よく見えるようになったので、それからは白内障の人には「すぐオペした方が良いですよ」と言いまくっていた。

さて眼科に行き診察を受けた。するとやはり白内障になっていてオペした方が良いという。そこで予約することにした。白内障のオペをする人が多く、何か月待ちというのを聞いていたので、まだまだ先かなと思っていたら「来週やりましょう」とその場で決まった。

その際予定表と注意書きを渡された。それによると、『車の運転、化粧、洗顔、洗髪、入浴、運動はしてはいけない』と注意書きが書いてある。意外と禁止事項が多いのにびっくりした。

当日家内の運転で眼科医院に向かった。いろいろ術前のチェックが終わりいよいよオペ室へ。兄が「始まる時にメスが見えてそれが怖かった!」と言っていたのを思い出していた。洒落たBGMがかかっているのも、意外とリラックスができる。「じゃ始めます」と言われ始まった。

いよいよだと体を硬くしているといろいろな機械の音とする。今何をやっているのだろう。まあ、まな板の上の鯉だから任せることにしようと思いを決めた。まだまだかかるのだろうと

思っていたら「終わりました」。ほんの4～5分で終わった。「えっ本当に終わったの?」と思ったくらいに早く終わった。きっと神業なのだろう。

終わって隣の部屋のベッドに横たわって15分。それでもう終わりなのだ。行って帰るまで2時間もかからない。心配で前夜眠れなかったが、いろいろ心配したのが取り越し苦労に終わった。

帰って鏡を見た。するとそこに映っていたのは兄だった。びっくり!兄は私より8つ上で、今年79歳になる。その兄が目前にいるのだ。右手を上げると鏡の兄も左手を上げる。ニヤリとすると兄もニヤリとする。顔を近づけると兄も近づいてくる。一瞬どうということなのだと思いが大混乱。

よく見ると自分に似ているのだ。しかし何故こんなに無精ヒゲを伸ばし、髪の毛も白髪が目立っているのかまだ理解できなかった。

そうか!目の手術をしてよく見えるようになったんだ。それまでは自分では若いつもりでいたのに実際はどうみても「70歳のジジー」。これじゃ飲屋に行ってもモテるはずがない。どうりで相手をしてもらってもけんもほろろに上手くかわされてしまっていたんだ。自分は福山雅治みたいに格好良いんだと勝手に勘違いしていたのだ(お恥ずかしい)。

部屋も物凄く明るい。今までは家内に暗いからと部屋の電灯をすべてつけていた。その時いつも「明るすぎるんじゃないの?」と文句を言われた。確かにこれじゃ明るすぎる。そして電気代がもったいないのだ。

その他にも部屋のゴミ。今までは気が付かなかったのにTV画面にももの凄い埃が…。慌ててダスキンで綺麗にしても、次の日にはまた汚れている。それが気になってTVを見る気にもならない。

今までは文字を読むのにいちいちメガネをか

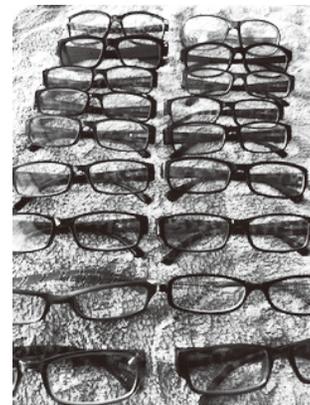
けていた。+1.5～2.0まで100円ショップで買ったメガネがいたる所に置いてあり、それをかけても文字が中々見えなかった。だから大好きな新聞を見ることも面倒臭くなり、新聞が山積みになっていった。それがメガネがなくてもよく見えるのだ。本当によく見える。見えるということがこんなに嬉しいのかを実感する毎日だ。

不用になったメガネは箱一杯になった。これからはもう使うこともないだろう。捨てるのももったいないので、人に差し上げようと思う。まあそんな希望はないかもしれないが…。

一番驚いたのは家内の顔。こんな顔だったのだなとびっくり。毎日見ていた顔が急に10歳くらい年上に見えてきたのだからだ。考えてみれば上げ膳下げ膳。服は脱ぎっぱなし。「風呂!!」と言えささと沸かしてくれる。その上に孫たちの世話。息つく暇がなく、一日中忙しく駆けずり回っている。これじゃやはり早く年をとるはずだ。だから奥様孝行をしなくてはとつくづく思った。

今のところ思うだけで行動はしていないのだが、これからは自分でできる範囲のことは自分でしようと思底そう思った。そう考えるとやはり白内障の手術をしてよかったと思った。

人間が得る情報の8割は目から入るという。やはり目がよく見えると世界が変わる。白内障でオベが必要だと言われたら、すぐにしてもらうのが良いと思う。



# エコー・リレー

(535回)

(南から北へ北から南へ)

## 職員採用としてのヤギ

宮崎市 産婦人科いきめの杜クリニック うら べ ひろ とし  
ト 部 浩 俊

平成29年3月に宮崎西インターの近くの生目の地に有床診療所、産婦人科医院を開業し、早3年が経ちます。地域の多くの方々に応援していただき、また宮崎県産婦人科医会の先生方、宮崎大学産婦人科学教室の先生方にご指導いただき何とか今日まで診療することができています。

開業すれば少しは自分の時間もできるであろうと甘い考えでしたが、全く異なる内容の仕事に忙殺される毎日です。その中の1つ、病院の景観を保つ業務も院長である私が担っています。敷地内の雑草の除去も、芝生の管理も院長が行っており、結構な重労働です。そこで1月より当院職員として雄のヤギ1頭を採用しました。敷地内に杭を打ち、そこにヤギを繋いだロープを固定すると、綺麗に円形に雑草を片付けてくれます。黙々と雑草を食べ、せっせと仕事をするヤギに愛おしさを覚えます。糞は芝生の上にばらまかれますが悪臭もなく、芝生の良い肥料にもなります。

採用当初は角で怪我をしたり、人になつかない気難しい動物かと思っていましたが、去勢済みのためか、性格は穏やかで人懐っこく意外でした。妊婦さんたちもかわいいと言って、マスコットの役割も果たしています。餌代もかからないためありがたい限りです。今や私も含め職員全員の癒しとなっています。医療機関でヤギが飼育しているところは、おそらく当院くらいではないかと思えます。これからもこのヤギに癒されながら、地域のために診療を続けてまいりたいと思います。



[次回は、宮崎市の糸数 智美先生をお願いします]

## 48歳、初マラソン！

宮崎市 県立こども療育センター かわ の あき ひろ  
川 野 彰 裕



平成最後の忘年会で、酔っぱらって“来年は年男なので、青島太平洋マラソンに挑戦しまーす！”と職員の前で公言(暴言?)してしまいました。中学高校と

陸上中距離走をしていましたが、この30年はゴルフ場を走り回るぐらい～更に体重も20kg増で“カモシカあきちゃん”の面影はありませんでした。1月から5kmのランニングを開始しましたが、すぐに乳酸が溜まって足は痛くてへろへろで(泣)。それでも月10日走り、徐々に距離とスピードを伸ばしていきました。4月に初ハーフマラソンに参加、30年ぶりの緊張感と何とも言えない達成感を味わい、そこから、青太に向けて完全にギアチェンジしました。ゴルフよりランニングを優先し、勤務前や学会出張中(東京での皇居ランなど)も走りました。月間100kmと少なめですが、暑い夏場もペースを落とさず練習しました。秋になり、綾ハーフ、日南つわぶきハーフと出場(1時間29分のサブ90分達成!)し、12月の青太本番を迎えました。初マラソンにありがちな前半ハイペースで、35km過ぎからは手足がしびれて地獄(青島が獄門島のように見えました)でしたが、声援のおかげで3時間22分51秒の予想もしない好記録で完走しました。次は市民ランナー夢のサブ3が目標となりますが、50歳目の私にはハードルが高そうです。しかし10kgほど減量(現170cm72kg)すれば可能かな? もうしばらくガチランしてみます!

[次回は、宮崎市の明野 慶子先生をお願いします]

## メディアの目



## 2020東京五輪をきっかけに

MRT宮崎放送 報道部長

ま のぼり たかし  
馬 登 貴

2020年はオリンピックイヤー。7月に開幕する東京オリンピック・パラリンピックへの期待が高まるが、昨年末、個人的に少し気になる記事を見つけた。

スポーツ庁によると、小学5年生と中学2年生を対象にした2019年度の全国体力テストの結果、全8種目（握力、50m走、反復横とび、ソフトボール投げなど）の合計点の平均値が前年度を下回り、特に小5男子では、2008年度の調査開始以来最低となったのだ。実技別で見ると、小5男子は、握力、50m走、ソフトボール投げが過去最低。中2男子は握力、持久走（1,500m）、20mシャトルランが過去最低となるなど、男子の体力低下が深刻だ。

宮崎県の結果はどうだったのか、気になって調べてみた。小5男女、中2男女ともに全国平均を上回っていて、小5男子は10位、女子は20位、中2男子は11位、女子は13位と上位の成績だった。県教委は、「各学校で取り組む体力向上プランの効果。2026年には国民スポーツ大会（2巡目国体）も控えており、体力向上には力を入れている」と胸を張る。ただ上位であっても、やはり全国同様、各種目の合計平均点は低下傾向にあるという。テレビゲームの普及で外遊びをしなくなったのが体力低下の大き

な要因と指摘されてきたが、今は、テレビゲームに加え、スマホでゲームやユーチューブを見る時代。しかも長時間にわたって。運動そのものに興味を持たない子どもも増え、運動する子としない子の二極化が更に進んでいるという。

体力は人間の活動の源であり、健康の維持や精神面の充実には欠かせない。仕事をするにも体力は必要だ。私は幼いころからスポーツが大好きで、小学校はソフトボール、中学高校はバレーボールで汗を流した。高校時代は実家の国富から宮崎市内まで毎日約40分かけて自転車で通った。部活帰りの長い上り坂はさすがに堪えたが、体力と根性はつき、それが仕事にも活かされていると思う。

全国体力テストの結果が過去最低というニュースはやはり寂しい。東京オリンピックの開催でスポーツが注目される今年。会場やテレビでオリンピックを観戦してスポーツを好きになり、スマホだけではなく、スポーツや外遊びをする子どもたちが少しでも増えることを願いたい。

## 表彰・祝賀

## 公衆衛生事業功労により厚生労働大臣表彰

や の よし ひで  
矢 野 良 英 先生（都 城）  
おお くぼ ふみ あき  
大久保 史 明 先生（日 向）

令和2年2月26日、公衆衛生事業功労により厚生労働大臣表彰をお受けになりました。  
衷心より祝意を表しますと共に、今後ますますのご活躍を祈念いたします。



矢野 先生



大久保 先生

## 公衆衛生事業功労により日本公衆衛生協会会長表彰

おお くぼ とし たか  
大 窪 利 隆 先生（都 城）  
こ だま けん じ  
兒 玉 健 二 先生（西 都）

令和2年2月26日、公衆衛生事業功労により日本公衆衛生協会会長表彰をお受けになりました。  
衷心より祝意を表しますと共に、今後ますますのご活躍を祈念いたします。



大窪 先生



兒玉 先生

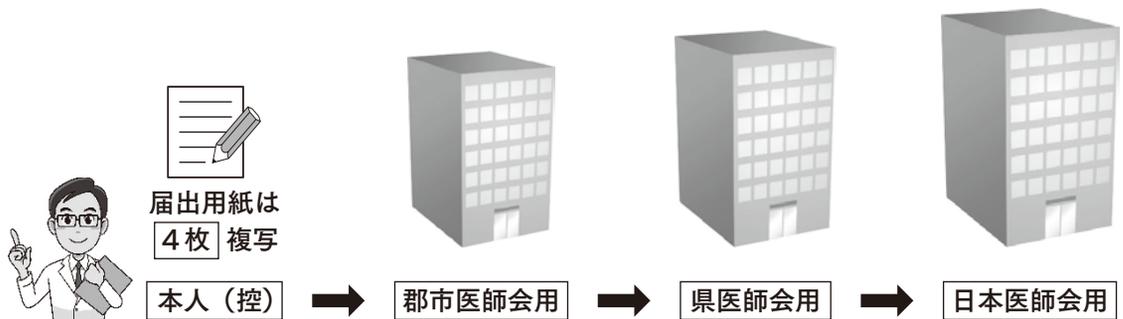
## お知らせ

## 勤務医・研修医の先生へお知らせ ～春の異動シーズンに備えて～

春の異動シーズンが近づいて来ました。会員の先生で、勤務先が変わる、初期研修を終えて新たに勤務医としてスタートする（＝会員区分が変わります）、住所が変わるなどの予定がある場合は、**異動の届出**が必要です。

所属の郡市医師会が変わる場合は手続きが少し複雑になりますので、簡素化を図るため宮崎県医師会が手続きのサポートをいたします。サポート受付窓口までお気軽にご連絡ください。

**県医師会サポート受付窓口 TEL 0985-22-5118（総務課）**



医師会は三層構造になっているため、上記のように3つの医師会に所属することになります。

### 勤務医会員の日本医師会費

会員区分	年会費（3期にわけて徴収）
B 医師賠償責任保険…非加入	28,000円
A2 医師賠償責任保険…加入	年齢31歳未満 39,000円
	年齢31歳以上 68,000円

※毎年4月1日現在の年齢が基準となります。

**会費に関する窓口 TEL 0985-22-5118（経理課）**

## 【医師会員のメリット】

### 1 医師資格証（担当：総務課）

この資格証（ICカード）で、医師免許証の原本（B4サイズ）と同様に、医師の資格確認ができます。医師資格証があれば、新たに医療機関に勤務する場合や勤務先が変更になる場合、大変便利です（厚生労働省も正式に認めています）。会員は、発行手数料・年間利用料が無料です（5年経過後の更新時発行手数料のみ必要）。



※非会員の先生は、発行手数料：5,000円、年間利用料：6,000円

### 2 日本医師会医師賠償責任保険制度（担当：総務課）

医師賠償責任保険制度は、万一医療事故が発生し、紛争にまで発展した場合、各郡市医師会および県医師会において相談に応じ、解決を図るシステムです。

### 3 日本医師会医師年金（担当：経理課）

医師年金は、会員のための終身年金です。64歳6か月未満であればいつでも加入でき、掛け金の増減も自由にできます。予定利率1.5%（H30年度）、手数料は保険料の0.25%と少額で、効率的に資産運用されています。

### 4 グループ保険（担当：医師協同組合・経理課）

会員ご本人と配偶者まで加入できる団体定期保険です。

特長は、スケールメリットを生かした割安な保険料です。万一（死亡・高度障害）の場合、最大4,000万円と大きな保障が得られることに加え、1年ごとの収支計算により剰余金が出た場合には、配当金の支払いがあるため保険料の実質負担が更に軽減されます。

### 5 専門医共通講習（担当：学術広報課）

本会主催の研修会で、日本専門医機構の専門医更新に必要な「専門医共通講習」の単位を取得でき、会員は研修会を無料で受講できます。また医師会で単位の管理を行うため、県医師会にお問い合わせいただくことで、取得単位の確認を容易に行うことができます。

### 6 女性医師等支援（担当：地域医療課）

#### (1) 研修会時無料託児サービス

県医師会館で開催される研修会や講演会に、時間を気にせずゆっくり参加していただくため、保育士が、先生のお子様を県医師会内の託児ルームでお預かりします。

#### (2) 保育支援サービス

急な残業や出張が入ったとき、お子様が病気（病気回復期）だが仕事が休めないとき、美容室に行ってリフレッシュしたいときなどに、保育サポーターが自宅などでお子様をお預かりします。サービス利用にあたっては、事前に先生に合った保育サポーターをマッチングします。

#### (3) 女性医師相談窓口

女性医師が抱えるさまざまなお悩みに、女性医師コーディネータが直接ご相談をお受けします。

#### (4) マタニティ白衣の無料貸し出し

妊娠中の医師が心地よく快適に過ごせるマタニティ白衣を2枚セットで貸し出します。

### 7 医師国民健康保険組合（TEL 0985-22-6588）

非常勤などで国保が適用となる先生方は、医師国保組合に加入できます。市町村国保と比較して保険料が安く健診などの保健事業が充実しています。

## 【医師協同組合のご案内】

### ◆ 便利な「共同購買事業」

#### 1 書籍購入のメリット

- 医学書や一般図書などの購入は、10%割引になります。
- 1冊のご注文も可能です。
- 医療機関以外のお届け先指定も可能です（送料無料）。

#### 2 メディカルカードのメリット

- 年会費は永年無料です。
- 宮崎信販と提携したカードで、県内300店舗以上の提携店で、割引があります。
- （エムシークラブオフ）  
全国20万か所で使えるクーポン、優待特典があります。

### ◆ 勤務医が加入しやすい「休診共済・生命共済」

- 医師の診査は不要で、簡単な告知のみで加入できます。
- 払込方法を年払いにすると保険料が1か月割引となります。  
（支払額が11か月分で済みます）。※年払いは年1回、4月の引き落としです。
- 保険料や保険金額は、年齢によって変動します。

#### 【休診共済】 病気やケガによる就業不能時の休業損害を補償します。

	日額補償	7,000円	14,000円	21,000円
月額保険料	25歳	1,200円	2,400円	3,600円
	35歳	1,500円	3,000円	4,500円
	45歳	1,800円	3,600円	5,400円

#### 【生命共済】 死亡・重度障害となった場合にお支払いします。

	補償額	300万円	600万円	1,000万円
月額保険料 (男性)	25歳	480円	820円	1,150円
	35歳	580円	1,150円	1,910円
	45歳	1,120円	2,120円	3,520円
月額保険料 (女性)	25歳	350円	640円	850円
	35歳	480円	920円	1,430円
	45歳	760円	1,500円	2,500円

※補償額は、50万円から2,000万円までの10種類から選択できます。

医師協同組合窓口 TEL 0985-23-9100

### ◇ ホームページ

宮医協

検索

<http://www.zen-ikyo.or.jp/miyazaki/>

## 宮崎県感染症発生動向 ～1月～

令和元年12月30日～令和2年2月2日（第1週～第5週）

### ■全数報告の感染症

1類：報告なし。

2類：○結核15例（男性7例・女性8例）：保健所別報告数は【図1】，病型別報告数は【表1】，年齢別報告数は【表2】のとおりであった。

3類：○腸管出血性大腸菌感染症1例：都城保健所管内から報告があった。0～4歳であり，主な症状として水様性下痢，嘔吐がみられた。原因菌のO血清型別はO26（VT1）であった。

4類：○A型肝炎1例：都城保健所管内から報告があった。70歳代で，主な症状として食欲不振がみられた。  
○つつが虫病7例（男性4例・女性3例）：日南（2例），宮崎市，都城，小林，高鍋，中央（各1例）保健所管内から報告があった。60歳代，80歳代（各2例），70歳代（3例）であった。主な症状として頭痛，発熱，刺し口，リンパ節腫脹，発疹等がみられた。

○レジオネラ症3例：小林（2例），都城（1例）保健所管内から報告があった。60歳代，70歳代，90歳代（各1例）で，病型はいずれも肺炎型であった。主な症状として発熱，咳嗽，肺炎，下痢，腹痛等がみられた。

5類：○侵襲性肺炎球菌感染症3例：都城保健所管内から報告があった。いずれも60歳代で，主な症状として発熱，咳，全身倦怠感，肺炎，菌血症がみられた。ワクチン接種歴は有り，無し，不明（各1例）であった。

○水痘（入院例）1例：宮崎市保健所管内から報告があった。30歳代で，主な症状として発熱，発疹がみられた。ワクチン接種歴は不明であった。

○百日咳2例（男性1例・女性1例）：宮崎市，延岡保健所管内から報告があった。いずれも10歳代であった。主な症状として持続する咳，夜間の咳き込みがみられた。ワクチン接種歴はいずれも有であった。

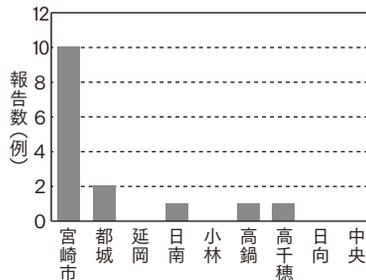


図1 結核 保健所別報告数

表1 結核 病型別報告数(例)

肺結核	10
その他の結核(結核性胸膜炎)	1
無症状病原体保有者	4

表2 結核 年齢別報告数(例)

年齢	報告数
20歳代	3
30歳代	1
50歳代	2
70歳代	1
80歳代	5
90歳代	3

### ■5類定点報告の感染症

定点からの患者報告総数は10,036人（定点あたり209.9）で，前月の147%，例年の64%であった。

前月に比べ増加した主な疾患はインフルエンザと感染性胃腸炎で，減少した主な疾患は咽頭結膜熱と手足口病であった。また，例年同時期と比べて報告数の多かった主な疾患はA群溶血性レンサ球菌咽頭炎と伝染性紅斑であった。

インフルエンザの報告数は6,798人（115.2）で前月の約1.8倍，例年の約0.5倍であった。都城（166.7），小林（155.8），延岡（154.6）保健所からの報告が多く，10歳未満が全体の約半数を占めた。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の報告数は545人（15.1）で前月とほぼ同程度，例年の約1.6倍であった。日南（35.7），中央（25.0），宮崎市（18.7）保健所からの報告が多く，3～

### ■病原体検出情報（微生物部）

検出病原体		件
ウイルス	インフルエンザウイルスAH1pdm09	8
	コクサッキーウイルスA10型	2
	エコーウイルス30型	1
	ライノウイルス	1
細菌	Salmonella Typhi (O9:d:-)	1
	Salmonella Braenderup (O7:e,h:e,n,z15)	1
	EHEC (OUT:HNM VT2)	1

6歳が全体の約半数を占めた。

感染性胃腸炎の報告数は2,117人(58.8)で前月の約1.7倍、例年の約1.1倍であった。小林(118.3)、中央(99.0)、都城(69.7)保健所からの報告が多く、1～2歳が全体の約4割を占めた。

伝染性紅斑の報告数は169人(4.7)で前月の約1.1倍、例年の約1.9倍であった。宮崎市(8.6)、日向(5.3)保健所からの報告が多く、4～6歳が全体の約6割を占めた。

### ■月報告対象疾患の発生動向 (2020年1月)

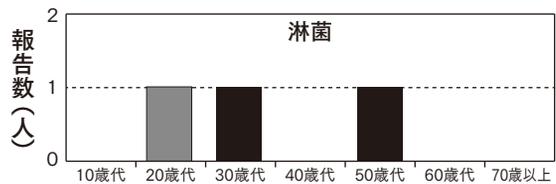
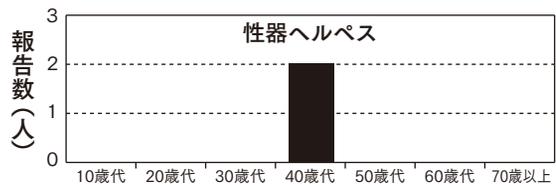
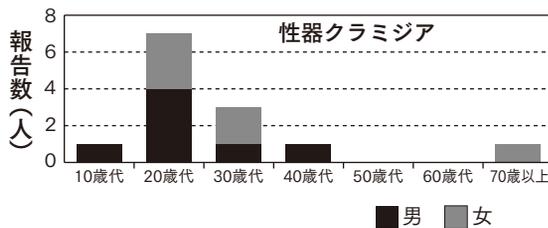
#### □性感染症

【宮崎県】 定点医療機関総数：13

定点医療機関からの報告総数は18人(1.4)で、前月比64%と減少した。また、昨年1月(2.5)の56%であった。

《疾患別》

- 性器クラミジア感染症：報告数13人(1.0)で、前月の0.5倍、昨年1月の約0.9倍であった。  
20歳代が全体の約半数を占めた。(男性7人・女性6人)
- 性器ヘルペスウイルス感染症：報告数2人(0.15)で、前月と同率、昨年1月の0.5倍であった。(男性2人)
- 尖圭コンジローマ：報告なし。
- 淋菌感染症：報告数3人(0.23)で、昨年1月の約0.3倍であった。(男性2人、女性1人)(前月報告なし)



#### □薬剤耐性菌

【宮崎県】 定点医療機関総数：7

定点医療機関からの報告総数は16人(2.3)で、前月比160%と増加した。また、昨年1月(2.0)の114%であった。

《疾患別》

- メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症：報告数16人(2.3)で、前月の1.6倍、昨年1月の約1.1倍であった。70歳以上が全体の約9割を占めた。
- ペニシリン耐性肺炎球菌感染症：報告なし。
- 薬剤耐性緑膿菌感染症：報告なし。

(宮崎県衛生環境研究所)

前月との比較

	2020年1月		2019年12月		例年との比較
	報告数(人)	定点当たり(人)	報告数(人)	定点当たり(人)	
インフルエンザ	6,798	115.2	3,885	65.8	
RSウイルス感染症	12	0.3	25	0.7	
咽頭結膜熱	102	2.8	184	5.1	
※溶レン菌咽頭炎	545	15.1	550	15.3	★
感染性胃腸炎	2,117	58.8	1,239	34.4	
水痘	115	3.2	148	4.1	
手足口病	31	0.9	87	2.4	
伝染性紅斑	169	4.7	151	4.2	★
突発性発しん	96	2.7	112	3.1	
ヘルパンギーナ	8	0.2	22	0.6	
流行性耳下腺炎	8	0.2	8	0.2	
急性出血性結膜炎	0	0.0	0	0.0	
流行性角結膜炎	31	5.2	38	6.3	
細菌性髄膜炎	0	0.0	0	0.0	
無菌性髄膜炎	0	0.0	0	0.0	
マイコプラズマ肺炎	2	0.3	1	0.1	
クラミジア肺炎	0	0.0	1	0.1	
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	2	0.3	0	0.0	

★例年同時期(過去3年の平均)より報告数が多い  
※A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

## 各郡市医師会だより

### 西 白 杵 郡 医 師 会

昨年11月、三軒茶屋内科リハビリテーションクリニック院長、長谷川幹先生をお招きし～障害、高齢の方の社会参加を目指して～の演題で西白杵・町民公開講座が開催されました。脳卒中、骨折、外傷などにより麻痺、失語症、認知能力低下などになられた障害者の回復期から生活期のリハビリを通して、医療、介護、福祉関係者は人生の半ばで障害を負った人の心理、心の葛藤を理解して「障害があるから何もできない」気持ちから「障害があってもできることがある」という考えに転換するきっかけづくりを提案し実践してもらうことが重要である。日常の買い物や旅行に行くことができたりすれば自信になり、自ら考えを実践する主体性が生まれ、身体を自己管理し努力するようになる。そうなれば日常生活の質も向上することになる。またリハビリで快復した人々が主体的に活動し、社会参加をはたされた事例を通して、心理面のアプローチの重要性を分かりやすく説明され、専門職にとって大変参考になり学ばせていただきました。

(佐藤 元二郎)

### 宮 崎 市 郡 医 師 会

当会は病院事業をはじめとして多くの事業を行っています。医師会は学術団体でもありますので、学術講演会(しのめ医学会)を年3回、医師会例会にあわせて行っています。生涯教育委員会が講師の選定を担当しています。多くの会員に興味のあるテーマを選んでいます。講師は主に宮崎大学の新任の教授が中心ですが、昨年10月例会しのめ医学会では京都大学地震予知研究センター山下裕亮先生に日向灘地震についてのご講演をいただきました。会員の皆さんの知識の向上の一助になればと思っています。

(菊池 郁夫)

### 都 城 市 北 諸 県 郡 医 師 会

当会の学校保健担当としまして、一番の悩みは学校医の不足です。内科担当の学校医は一人で複数校担当していただいて、なんとか維

持できている状況です。耳鼻科医、眼科医も少ない人数で全学校を担当していただいております。来年度も三校で内科担当医が欠員となる予定で、後任を探すのが大変です。学校医が引き受け可能かのアンケートも行いましたが、引き受け可能と回答いただいたのは、ほとんどがすでに複数校担当されている会員でした。学校医の高齢化により、今後も危機的状況は続きそうです。

(丸山 浩一)

### 延 岡 市 医 師 会

私のクリニックは消防署近隣にあり救急車のサイレンが頻繁に聞こえてきます。また自宅の窓からは県立延岡病院が見えドクターヘリの発着を見ることができ、羽音がよく響いてきます。それらを見聞きするにつけ、そこに働く人々に思いを馳せ感謝の念を抱くものです。我々開業医も延岡の時間外患者年間約

3万人のうち休日診療・急病センターなどで2.5万人ほどを担当しています。当然入院加療を要する患者もいるわけで、症例によっては入院受け入れ可能な病院が満床で入院先を探すのに難渋することをたまに経験します。脳卒中・消化管出血は輪番制で何とか対応していますが、限られた医療資源の中でのやり繰りに限界も感じています。

(平野 雅弘)

### 日向市東臼杵郡医師会

報道によると、当管内は今後30年以内に南海トラフ地震による3m超の津波襲来が県内で最も高い地域といわれ今まで以上に有事の際の医療救護体制の備えを心掛けなければと思っています。当医師会では大規模災害が発生しライフラインなどの寸断を想定した医療機関同士の連携方策を検討する一方、行政や関係機関が実施する訓練などに積極的に参加される先生も増えています。

このように危機意識の高い先生達と一緒にあって大規模災害を想定内と言うことができる医師会体制に向けて着実に歩みをすすめています。

(千代反田 晋)

### 西都市西見湯医師会

地方独立行政法人西都見湯医療センターの新病院建設に関し、西都市中心部での建設を考えている市側と、郊外への移転を希望しているセンター側との意見がまとまっていません。

今年3月で任期切れとなる理事長に関しても公募が行われているところです。

医師会としては建設場所に関しては特にこだ

わらず、新病院が西都市および周辺の住民にとって役立つ病院であればと願っています。

日州医事3月号がお手元に届くころには何らかの方向性が見えているのではないかと思います。

(黒木 重晶)

### 南那珂医師会

昨今の医療介護連携推進活動の一つとして、串間市では医療介護連携推進協議会がありますが、その下部組織としてのワーキンググループに参加しております。昨年より串間市主催の「地域まるごと支え合いシンポジウム」が開催され、今年も市民の皆様から串間市の現状や課題などをわかりやすくご理解いただけるようパネルディスカッションや事例発表などの内容を検討しました。今後も串間市の医療介護連携が推進できるよう南那珂医師会および串間医師団の一員として邁進する所存です。

(岡村 武志)

### 西諸医師会

2015年1月時点での西諸医師会所属のA会員は55名でしたが、本年1月現在では48名で実に12.7%もの減少となっています。同期間における西諸地域の人口も減じてはいますが、その減少率は7.3%であり、人口減を上回るスピードで地域医療の担い手がなくなってきているのが現状です。新規開業にともなう当医師会への入会者も5年前が最後となっています。西諸はとても良いところですが、ぜひ当地区で一緒に医療に携わっていきませんか。

(花田 武浩)

## 国公立病院だより

### 日南市立中部病院



たけなか こうじ  
竹中 晃司 院長

中部病院は、昭和27年、当時の南那珂郡細田町と南郷町が共同で設置して開院し、65年あまりの歴史をもっています。その間、市町村合併などによる経営母体の変遷を経て、

平成21年3月30日、現在の日南市立中部病院になりました。

現在の当病院の診療科は、内科、外科、整形外科、眼科、リハビリテーション科、耳鼻咽喉科および放射線科を標榜しています。常勤医師数は、9名（内科4名、外科1名、整形外科1名、眼科1名、リハビリテーション科2名）で、専門外来など非常勤医師の応援をいただき、地域医療を担うべく診療を行っています。

平成16年に新臨床研修医制度が施行されて以降、大学病院からの派遣医師の引上げが相次ぎ、従前の診療継続が困難となった時期があり、診療体制の見直しを行い、平成19年には回復期リハビリテーション病棟を開設、その後在宅療養支援病院を取得するなど、地域の中で公立病院として果たすべき役割を明確化し、診療を継続してきました。

しかしながら、依然として経営状況は厳しい状況にあったことから、「中部病院経営健全化検討委員会」が設置され、外部の有識者からご意見をいただき、平成26年度に「中部病院経営健全化計画」を策定し、それに基づく業務の見直し（アクションプラン）を行い、日南市からの繰入金を毎年度削減しながら病院を運営しています。

この経営健全化計画では、「地域住民に親しまれ、信頼される病院」という中部病院の理念や5つの基本方針に基づき、地域住民に必要とされ、公立病院として地域で求められている次の6つの機能を果たしつつ、経営の安定化を目指すこととしています。

1つ目は、回復期リハビリテーション医療機能で、県南地域で中部病院だけが回復期リハビリテーション病棟（41床）を有しており、更に平成28年10月、リハビリテーションの充実を図るべくリハビリテーションセンターを新たに設置し、一体的・効率的なリハビリテーションを提供しています。

2つ目は、在宅医療支援機能・在宅医療連携拠点機能で、24時間365日体制の在宅医療の提供に資するべく、地域の在宅医療の推進に取り組んでいます。南那珂医師会の「在宅医の会」との連携を図っておりますが、在宅における介護力不足など厳しい現状もあり、目標とする成果にはいまだ不十分な状況だと感じています。

3つ目は、救急医療機能で、地域の基幹病院である県立日南病院とともに、救急告示病院となっており、平成30年の救急車・ウォークインによる受入患者数は約900人となっています。常勤医師の高年齢化により年々救急体制の維持が困難な状況となっておりますが、宮崎大学医学部各医局のご協力をいただきながら体制を維持し、地域の要請に応えていかなければなりません。

4つ目は、専門診療機能で、地域で不足している糖尿病や甲状腺などの専門診療について、常勤医師や非常勤を招聘して診療を行っています。

5つ目は、公衆衛生活動機能で、公立病院として地域への医療貢献を果たすべく、特定健診などを通じて疾病の予防、早期発見のための各種検診などを積極的に担っています。

6つ目は、研修医等育成機能で、県立日南病院の協力型臨床施設として研修医を受け入れるとともに、宮崎大学医学部生の地域包括ケア実習や看護学生実習、その他コメディカルの実習も積極的に受け入れています。

これらの機能を果たしつつ、地域医療を支えていくためには、まずは県南地域にある3つの公立病院（県立日南病院、串間市民病院、中部病院）の連携が必要であることから、定期的に意見交換を行っており、地域医療の現状と課題や公立病院としての役割と機能について協議し、情報の共有と改善を図っています。地域医療を支えていくためには、今後は民間の先生方との協議も必要だと感じています。

また、日南市は、早くから地域医療対策室を設置し、地域における医療課題について施策を講じるとともに、中部病院の運営に関しても積極的な提言・施策を行っていただいています。日南市は、県内でも地域医療の確保やそのための先進的な活動を積極的に行っていると評価をいただいております。中部病院は、日南市とともに市民のための地域医療の確保と構築に、これまで以上に知恵を出し、努力をしていかなければならないと考えています。

このような中、昨年9月、診療実績データの

一部を分析した結果などで一定の要件に該当する病院を「再編統合の必要性について特に議論が必要な公立・公的医療機関等」として厚生労働省が病院名を公表し、中部病院もその対象病院となりました。小児・周産期、脳卒中など、中部病院が地域で担っていない診療実績で評価され、非常に残念な気持ちではありますが、今後の地域医療を支えていくためには、地域の状況を的確に把握し、民間、公立・公的病院が相互に連携・協力していくことは必要不可欠でありますので、今後の地域医療構想調整会議の場において、議論を深めていきたいと思っております。

最後に、現在病院長の竹中は、本年3月末をもって定年を迎えることとなります。これまで私をはじめ中部病院にご支援・ご協力をいただきました皆様に、心より深く感謝申し上げます。まだ頑張ってくれとお声をいただいておりますので、当分は中部病院に勤務することとしておりますが、4月からは中津留副病院長が新病院長として就任されることとなります。今後、宮崎大学医学部との連携を更に密にさせていただき、地域医療を支えるべく中部病院の未来図を再構築していただきたいと思いますので、各方面の方々のご支援、ご助言をよろしくお願い申し上げます。



## 宮崎大学医学部だより

### 臨床神経科学講座 — 精神医学分野 —



いしだ やすし  
石田 康 教授

2002年11月に石田康教授が着任し、18年目を迎えました。宮崎県医師会、宮崎大学医学部の先生方のご支援を賜り、臨床、教育、研究に専念できておりますことを、この場をお借りし心よりお礼申し上げます。

現在大学は船橋英樹講師 (University of Miami, Miller School of Medicine留学中)、三好良英講師 (医局長)、蛭原功介助教 (病棟医長)、宮原裕助教 (外来医長)、大平洋明助教 (教育医長)、松尾寿栄助教、治田彩香助教、日高弘登助教、香田将英助教、医員5名、大学院生4名が、臨床、教育、研究に携わっています。教室員は宮崎県内外で活躍しており、大悟病院・野崎病院・協和病院では認知症疾患医療センターの運営、県立宮崎病院精神医療センターと古賀総合病院では総合病院精神科としての精神科救急医療や合併症治療、宮崎県精神保健福祉センターでは保健所と連携した地域精神保健福祉活動、その他の関連病院ではそれぞれの地域の精神科医療を担っております。

大学病院の外来診療は、平日午前中に初診患者と再診患者を予約制で担当し、もの忘れ外来、児童思春期外来、性同一性障害にも対応しております。入院診療では、修正型電気けいれん療法、クロザピンによる難治性統合失調症治療が可能です。2016年4月からは精神科医、精神科看護師、精神保健福祉士と多職種からなる精神科リエゾンチームと精神科救急チームの活動を開始しております。大学病院入院中に精神疾患が合併し精神科へのコンサルテーションの依頼があった場合は精神科担当医の診察にあわせて精神科リエゾンチームで毎週カンファレンスと回診を行い、救命救急センター搬送後に精神科医療が必要と判断された場合は毎日朝夕に精神科救急チームで往診をしております。また、

大学病院内の睡眠薬の減薬・中止やせん妄診療マニュアルの作成などにも取り組んでおります。

基礎研究領域では石田教授と蛭原助教はパーキンソンモデルラットを用いた脳内モノアミン神経系の機能解析について研究を行っています。宮原助教、治田助教は西森利数名誉教授 (宮崎大学医学部解剖学講座神経生物学分野前教授) に師事し、痒みモデルのラット・マウスを用いた実験を行っています。臨床研究領域では三好講師は自殺予防対策についての研究と学生・看護師・研修医のストレスに関する研究を、松尾助教は災害関連のメンタルヘルスに関する研究を、大平助教は本学放射線科と共同して発達期の脳形態画像研究を、日高助教は総合病院精神科の役割に関する研究を、香田助教は地域における自殺予防要因に関する研究を行っています。

大学外では、東日本大震災や熊本地震、あるいは本県における口蹄疫、鳥インフルエンザ、新燃岳噴火など、災害にともなうストレス性疾患の調査やアウトリーチ活動を積極的に行っています。また、精神鑑定などの司法精神医学において関係者への相談・助言を継続しております。自殺死亡率の高い宮崎県の自殺未遂者支援専門研修事業として、救急医療現場における自殺未遂者の精神症状評価と初期診療のための教育コースであるPsychiatric Evaluation in Emergency Care (PEEC) コースを定期的開催しております。

教室員一丸となって宮崎県の医療を支えているよう精進しておりますが、宮崎県医師会の先生方にご迷惑をおかけする場面もあることと存じます。引き続きご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

(医局長 三好 良英)



## 専 門 分 科 医 会 だ よ り

## (放射線科医会)

ひらい としのり  
平井 俊範 会長

2019年度はまず専攻医  
数シーリング問題への対応  
が必要でした。宮崎県で専  
攻医数シーリングがかかっ  
たのは、精神科、整形外科  
と当科の3科のみでした。  
そのため、県、県医師会と

大学病院と合同で専攻医数シーリング撤回の要望について根本厚生労働大臣に陳情を行いました。宮崎県において大学病院および連携する基幹病院の放射線科医師数が極めて不足している現状がある中で、地域医療の確保の観点から宮崎県で放射線科専攻医にシーリングがかかるのは理不尽です。今回のシーリング数の基準となった充足率の算定法が不明確で、おそらくDPCを基準としているため、本県にもシーリングがかかった可能性があります。放射線科の診療は特殊性があり、麻酔科と同様に他科の医師の診療を支える診療科であるため、DPCでは現状を把握することはできません。シーリング数の算定法が不適切なままシーリングを設定することは、放射線科診療の現状を全く理解できていないと言わざるをえません。その旨を陳情書に記載しましたが、幸いにも3科とも専攻医数シーリングは撤廃されました。

次に、地域枠、特別地域枠における宮崎県医師キャリア形成プログラムに問題があったため、県庁の担当の方に陳情を行いました。宮崎大学附属病院を専攻する研修医の中で地域枠が占める割合は比較的多いですが、以前から地域

枠研修医で放射線科分野を専攻した医師は皆無でした。その理由は、宮崎県の専門医制度において放射線科の専門研修は大規模病院でしか行えないため、今までのシステムでは専門研修ができず、地域枠医師に選択してもらえなかったと考えられます。そこで、県のキャリア形成プログラムの担当の方に直接お会いし、1)放射線科の行う画像診断、核医学診断、画像誘導下治療、放射線治療は他の診療科を支える特殊な性質を持ち、地域医療には欠かせない分野であること、2)大学病院を中心とした5年間の専門研修後に放射線科専門医が取得できた後は、延岡や日南の県立病院にて勤務し、地域貢献できることを説明し、納得いただきました。その結果、当診療科のキャリア形成プログラムは大学病院を中心に行えることに変更となりました。放射線科にとっても宮崎県の地域医療にとっても大変有意義な改変でした。

学術的な活動としては、2019年6月8日にシーガイアコンベンションセンターにおいて宮崎県放射線科医会の学術講演会を開催し、鹿児島大学放射線医学講座の吉浦敬教授に最新のMRI画像技術である「アミドプロトントランスファーイメージング」についてご講演をいただきました。実際臨床の現場でどこまで応用ができるかはまだわかりませんが、MRIの夢が広がる講演でした。

最後になりましたが、今年度も大変お世話になり、ありがとうございました。来年度もどうぞよろしく願い申し上げます。

## 九州医師会連合会第382回常任委員会

と き 令和2年2月1日(土)

ところ ホテルニューオータニ佐賀（佐賀市）

### 1 開 会

### 2 九州医師会連合会長挨拶

佐賀県医師会長 池田 秀夫

### 3 報 告

#### 1) 第119回九州医師会連合会総会・医学会及び関連行事について（佐賀）

##### (1) 参加者数について

令和元年11月16日から17日にかけて開催された総会・医学会，分科会，記念行事に延べ2,362名の参加があったとの報告がなされた。

##### (2) 宣言・決議の取扱いについて

安倍内閣総理大臣をはじめ関係大臣，関係行政機関の長 331名に対して宣言・決議文を送付した旨の報告があった。

#### 2) 第8回日本医師会赤ひげ大賞における受賞者に対する慶祝について（佐賀）

#### 3) 九州医師会連合会委員・銚之原大助先生のご逝去に伴う弔慰について（佐賀）

#### 4) その他

### 4 協 議

#### 1) 日本医師会選挙管理委員会委員及び予備選挙管理委員の選出について（佐賀）

九医連申し合わせに従い，令和2年4月1日から2年間の任期で，宮崎県および沖縄県から，日本医師会選挙管理委員および同予備選挙管理委員をそれぞれ各1名選出して九医連担当県である佐賀県へ報告することが決定された。

#### 2) 第146回日本医師会臨時代議員会及び九州ブロック日医代議員連絡会議（3月29日（日）・東京）の開催について（佐賀）

3月29日(日)9：00から九州ブロック代議員連絡会を日医九州ブロック控室で開催することが了承された。

#### 3) 第146回日本医師会臨時代議員会（3月29日(日）・東京）における九州ブロック代表質問について（佐賀）

臨時代議員会における九州ブロック代表質問については，必要に応じて各県の



意見を聴取の上，九医連会長県の佐賀県と副会長県の宮崎県と相談し決定することが了承された。

#### 4) 九州医師会連合会第383回常任委員会（4月4日(土）・佐賀市）の開催について（佐賀）

4月4日(土)16：00からホテルニューオータニ佐賀で開催すること，6月27日(土)の日医役員選挙に向けた対応を協議することが了承された。

#### 5) 九州医師会連合会常任委員・九州各県医師会次期会長合同会議（6月6日(土）・佐賀市）の開催について（佐賀）

#### 6) 九州医師会連合会常任委員・九州各県医師会次期日医代議員協議会（6月6日(土）・佐賀市）の開催について

#### 7) 九州ブロック日医代議員（含・次期）連絡会議（6月6日(土）・佐賀市）の開催について（佐賀）

連絡会議での日医報告委員会は，地域包括ケア推進委員会（報告者は長崎県の上戸委員）と病院委員会（報告者は沖縄県の本竹委員）とすることが決定された。

### 5 その他

今年1月の救急災害担当理事連絡協議会で「九州医師会災害時医療救護協定書」の規約の改正が協議されているが，手順としては，こうした規約の改正などについては担当理事連絡会からの提案を受けて，常任委員会で決定していくことが再確認された。

出席者－河野会長，山内事務局長

# 医師の求人・求職は 日本医師会 女性医師バンク をご利用ください！

日本医師会女性医師バンクは厚生労働省の委託事業です。  
登録から紹介・成立まで、費用はすべて無料で利用できます。



## 女性医師バンクが選ばれる3つのポイント

ポイント

1

### 登録～成立まで費用はすべて無料

登録料、情報掲載料、紹介手数料、成立手数料、相談・サポートなど、  
すべて無料でご利用いただけます。

ポイント

2

### 専任のコーディネーターによるサポート体制

経験豊富な専任のコーディネーターが、紹介～成立後の相談まで  
きめ細かにサポートいたします。

ポイント

3

### 日本全国、日本医師会の会員・非会員を問わず利用が可能

まずはお気軽にご相談ください！

☎03-3942-6512 (平日10:00～17:00)

詳しくはWebサイトをご覧ください

日本医師会女性医師バンク

検索

日本医師会女性医師バンク 中央センター 〒113-8621 東京都文京区本駒込2-28-16 日本医師会館B1F

## 日医インターネットニュースから

### ■臨床研修の上限，人口比で定員算出 — 前年度採用数は保障 —

厚生労働省の「医道審議会・医師分科会医師臨床研修部会」は1月31日、2021年度の臨床研修における、都道府県別・募集定員上限の計算方法の見直しを了承した。上限の基礎数を出し際の計算で医学部入学定員を用いる場合は、人口分布による算出の1.2倍を限度にするなどの変更点がある。これにより、人口に対して医学部が多い県の定員上限が下がる。ただし、激変緩和として前年度の採用数を保障する。厚労省は、新たな計算式で算出した上限を都道府県に速やかに内示する。

上限の基礎数を出し場合、人口分布か医学部入学定員か、どちらか大きな方の割合で按分した数を採用している。しかし、入学定員を採用している都道府県の一部では、人口に比べて著しく多い定員数となっている実態があるため是正する。

そのほか、上限設定の計算式で使う地理的条件の加算に「医師少数区域の人口」を追加するなどの変更点もある。

厚労省はこれまで、研修医の地域的な適正配置を誘導する取り組みを進めてきたが、年々低下していた大都市部6都府県（東京、神奈川、愛知、京都、大阪、福岡）の採用内定者数割合がここ数年は横ばいで、偏在は正効果が弱まっているという指摘が出ていた。さらなる対策が必要と判断し、見直し案を示した。

また、「全国の募集定員上限」は、研修希望者の1.09倍に縮小。25年までに1.05倍まで縮小することになっている。

医政局の佐々木健医事課長は会合の席上、大都市に位置付けている6都府県について、医師偏在指標では神奈川県と愛知県が医師多数県と判断されていないことなどを踏まえ「今後は、大都市圏とそれ以外との比較で、従来の6都府県が妥当かどうかは検討が必要だと考えている」と述べた。

#### ●働き方改革に対応，研修効果指標も公表

臨床研修制度における働き方改革への対応も議題にした。24年度から始まる医師の時間外労

働の上限規制では、特例の一つに集中的技能向上水準（C水準）が設けられる。C水準には、初期・後期研修医が該当する「C-1水準」と、高度技能を有する医師を育成する「C-2水準」がある。

24年度からは研修医の募集で各プログラムの時間外労働時間の上限が示されるが、それにより労働時間だけが注目されプログラムが評価される傾向になる恐れがあることから、プログラムの研修効果と関連する客観的な指標も合わせて公表項目とするよう検討することを厚労省が提案し、了承された。指標には、病棟の受け持ち患者数や救急外来での経験症例数などが想定されるが、具体的な項目は今後、研究班で検討する。

会合ではまた、新たな部会長に国土典宏委員（国立国際医療研究センター理事長）を選出した。（令和2年2月4日）

### ■オンライン診療やEHRなど話題に議論 — 日医・医療情報システム協 —

日本医師会は2月1～2日の2日間、医療情報システム協議会を開いた。「進化する医療ICT」をテーマに、オンライン診療などのセッションを実施。冒頭、横倉義武会長の挨拶を代読した今村聡副会長は、かかりつけ医が地域包括ケアシステムの要として、「予防・治療・支える医療」を国民に提供していくことが人生100年時代の医療を象徴する姿だとし、こうした医療の実現には「人工知能（AI）やICTの発展は必要不可欠になっていく」と指摘。今回の講演内容が参加者の参考になることを期待するとした。

オンライン診療に対する日医の立場について説明した今村副会長は、「対面診療が医療の基本であることは揺るぎない」と強調し、高齢化や過疎化で医療へのアクセスが十分に保てなくなる地域などでは、AIやICTの活用が対面診療を補完する手段になり得ると説明。どうしても医療にアクセスできない患者を助けるツールとしてオンライン診療を検討するべきとし、小児難病で診察可能な医療機関が大都市にしかない

といった真に患者のニーズに応える場面で適切に普及させる必要があるとした。

厚生労働省医政局の佐々木健医事課長は、オンライン診療の適切な実施に関する指針について解説。「初診は原則対面が一貫した考え方だが、患者がすぐ適切な医療を受けられない場合は医師の判断で実施」するとの考え方を示し、離島やへき地など近隣に受診できる医療機関がない場合、オンライン診療の対象に該当するとした。第1回の見直し（2019年7月）では、初診対面診療の原則の例外となる状況について、地域の常勤医が1人であるといった事例で医師が急病などで代診が立てられず、患者の診療継続が困難な場合、二次医療圏内で他の医療機関の医師が初診からオンライン診療を実施できることなどを紹介した。

#### ●医師資格証の重要性を説明

2日には、長島公之常任理事が医師資格証（HPKIカード）の重要性について説明した。都道府県境を越える患者の移動が日常化し、EHRも今後は広域化していくとの見通しを提示。こうした中、HPKIの電子証明書を利用することで、地域医療ネットワークやPHRはじめ医療情報を取り扱うあらゆる場面でセキュリティの確保を担うことができると指摘した。一方、HPKIの現状については「このままのペースではなかなか普及しない」と述べ、日医としてもプロジェクトチームを立ち上げてAndroidなどのOSへの対応を進めていることを紹介した。

厚労省の笹子宗一郎・政策企画官はマイナンバーカードの健康保険証利用について紹介し、個人単位化する被保険者番号をプライバシー保護の観点から告知要求制限を設けることに言及。健康保険事業とその関連事務以外に番号の活用を制限する措置を行うことで、情報の管理に細心の注意を払っているとした。

（令和2年2月7日）

## ■会内会議・委員会を原則中止・延期 — 新型コロナ対応で日医 —

日本医師会は2月18日、新型コロナウイルス感染症への対応方針として、状況に応じて原則、日医の会議・委員会などを中止・延期すると都道府県医師会に通知した。ただ、開催予定の会議・委員会の中止・延期については速やかに判断した上で個別に案内（原則、開催の1週間前まで）するとしている。

中止・延期する期間は国内の流行状況などを勘案し、日医の対策本部会議で認めた期間としている。役職員、日医会館来館（予定）者の罹患リスクの低減が目的。役職員に対して不要不急な私的外出を控えるよう勧告する。職員の罹患リスクにも対応するため、フレックスタイムの実施、有給休暇の取得などを勧める。

（令和2年2月21日）

## ■新型コロナウイルス感染症の解説 — 日医HPに掲載 —

新型コロナウイルス感染症の患者さんが事前に連絡なく、一般の医療機関を受診する可能性があることを踏まえ、日医では会内の予防接種・感染症危機管理対策委員会の委員でもある岡部信彦川崎市健康安全研究所長に、その対応方法等を解説してもらった動画（2月17日収録）を作成。

2月19日に日医ホームページ「新型コロナウイルス関連感染症」に関するページに掲載した。（[https://www.med.or.jp/doctor/kansen/novel\\_corona/009082.html](https://www.med.or.jp/doctor/kansen/novel_corona/009082.html)）

その中では、新型コロナウイルスの特徴や医療機関として対応すべきことなどが簡潔に説明されているので、ぜひ、ご活用願いたい。

（令和2年2月21日）

日医インターネットニュースは、日本医師会のホームページからご覧になれます（毎週火・金更新）。

日本医師会（<http://www.med.or.jp/>）>メンバーズ>日医インターネットニュース

#### メンバーズルームへのアクセス方法

◆ユーザ ID：会員 ID（日医刊行物送付番号）の10桁の数字（半角）

◆パスワード：生年月日の「西暦の2桁，月2桁，日2桁」の6桁の数字（半角）

**医師協同組合だより****「クレーム対応費用保険」のご案内****～医療機関でのクレーム対応にお困りではありませんか？～**

先生方はご自身が客として訪れた店の対応に不満を感じ、何か言いたかったにもかかわらず、何も言えずに立ち去った経験はないでしょうか？

一般にクレームをつけるには相応の覚悟や勇気も必要です。まして高度専門職である医療従事者の方々に患者の立場で苦情やクレームを入れる心のハードルが、どれほど高いのかは理解できると思います。

ですから、もしクレームをつけてきた場合、そのハードルを越えるだけの理由があり、ストレスに晒されているのだという理解も必要となるでしょう。

しかし、どんなに丁寧な対応を心がけていても、思わぬきっかけで大きなクレームに発展し、「どこか相談する窓口はないだろうか？」という先生方へ「クレーム対応費用保険」をおすすめいたします。

この保険はクレーム行為に対する「無料電話相談」と「弁護士費用補償」をセットにし、保険ご加入者専用の窓口（クレームコンシェル）へ、苦情の状況等を伝えると解決へ向けたアドバイスを受けられます。また、解決が困難であると判断された場合は提携弁護士へ委任し、その費用を保険金としてお支払いいたします。

クレーム行為は年々増加しており、これに伴い人的・精神的負担や弁護士費用も増加しております。今後の対応策のひとつとして、クレーム対応相談ができるこの保険へのご加入をご検討ください。

**【クレーム対応費用保険】**

もし、クレーム行為により診療が阻害されたら・・・

- ① クレーム対応に関する無料電話相談サービス！
- ② 弁護士委任した場合の費用補償！

で解決をサポートする保険です。

## 想定される主なクレーム事例

- 患者が「注射してくれるまで帰らない」と診察室で仰向けになり、次の患者が入れない状況になった。
- 待ち時間が長いことに腹を立てた患者が、受付カウンター越しに職員の肩をつかんで罵倒した。
- 医学的に根拠のない内容の診断書を書くように脅され拒否したところ、毎日診療所へ押しかけ“大声を出す”・“居座る”などの業務妨害を受けた。
- 女性看護師や女性事務職員数名に、待合室や廊下などですれ違い時に抱き着くなど、問題行動が再三続けられた。
- 他の患者の前で「ヤブ医者だ」と罵倒された。

…など

## プランの内容と年間保険料

	お支払いする弁護士費用の支払限度額		
	プラン①	プラン②	プラン③
	1事故100万円 期間中300万円	1事故200万円 期間中600万円	1事故300万円 期間中900万円
	自己負担額 1万円		
	縮小割合 90%		
一般診療所	20,000円	25,000円	30,000円
病院（100床未満）	80,000円	100,000円	120,000円
病院（100～499床）	100,000円	150,000円	200,000円

お申込み・お問合せは下記までご連絡ください。

**取扱い代理店 宮崎県医師協同組合（0985）23-9100**

## 医師国保組合だより

### 保健事業のご案内

#### 1 健康診断

対 象 者	<p>次のいずれかに該当する被保険者の方々です。</p> <p>① 組合員、高齢組合員並びにその配偶者</p> <p>② ご家族のうち、本年度中に満40歳になる方～74歳の方</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>※40歳～74歳までの方は特定健診を受けてください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ <u>自院で実施されても特定健診の費用を請求できます。</u></li> <li>・ 「健康診断個人票」（緑色）は必ず提出してください。</li> <li>・ 各医療機関で作成した健康診断結果用紙のコピーを添付してください。 (検査項目・点数および検査結果を転記する必要は特にありません)</li> <li>・ 「健康診断個人票」の<u>質問票および請求書については必ずご記入ください。</u></li> </ul> </div>
実施機関	・ 各地域の健診機関並びに医療機関（ <u>自院を含みます</u> ）
実施期間	<u>令和2年3月末日まで</u>

#### 2 特定保健指導

対象者には「特定保健指導利用券」を送付しています。利用券が届いた方は必ず保健指導を受けてください。

#### 3 その他保健事業

請求方法などの詳細は、組合員宛に送付しております「保健事業の案内」、または、当組合ウェブサイトをご覧ください。

## 春の異動シーズンに備えて

#### 1 異動に伴う手続きについて

世帯内のご家族が協会けんぽなどに加入される場合には、資格喪失届が必要です。組合員は事由発生から14日以内に被保険者証を添えて届け出てください。

#### 2 健康保険適用除外申請の手続きについて

医師国保にすでにご加入の方は、事業所が法人化するなどで健康保険の適用となる場合でも、健康保険適用除外の承認を受けることにより、引き続き医師国保に残ることができます。

健康保険の適用除外承認申請が必要になったときは、事実の発生した日から必ず14日以内に年金事務所に届け出なければなりませんので、まずは当組合までお問い合わせください。

（問合せ先）宮崎県医師国民健康保険組合

〒880-0023 宮崎市和知川原1丁目101番地 TEL：0985-22-6588 FAX：0985-27-6550

## 2月のベストセラー（宮崎県）

集計：2020年2月1日～2月26日

1 酒合戦	佐 伯 泰 英	文 藝 春 秋
2 medium	相 沢 沙 呼	講 談 社
3 ライオンのおやつ	小 川 糸	ポ プ ラ 社
4 あきない世傳金と銀⑧	高 田 郁	角川春樹事務所
5 熱 源	川 越 宗 一	文 藝 春 秋
6 ケーキの切れない非行少年たち	宮 口 幸 治	新 潮 社
7 反日種族主義	李 榮 薫	文 藝 春 秋
8 運気を磨く	田 坂 広 志	光 文 社
9 おかあさんライフ。	た か ぎ な お こ	KADOKAWA
10 亡くなった人と話しませんか	サ ト ミ	幻 冬 舎

明林堂書店調べ 提供：本郷店（宮崎市大字本郷北方）☎(0985)56-0868

## 女性医師の皆様へ

～宮崎県医師会では、妊娠中の医師に  
マタニティ白衣を貸し出しています～



心地よく快適に過ごせるマタニティ白衣を  
2枚セット（無料）で貸し出します。

どうぞお気軽にご利用ください。  
詳しくは、宮崎県医師会ホームページ  
(<http://www.miyazaki.med.or.jp/>)  
をご覧ください。

お問い合わせ先

宮崎県医師会 担当 山本

TEL 0985-22-5118

FAX 0985-27-6550





### 令和2年1月7日(火) 第16回常任理事協議会

#### 医師会関係 (議決事項)

1. 1/23(木) (九州厚生局宮崎事務所) 九州厚生局及び宮崎県による社会保険医療担当者の個別指導の実施に係る立会いについて
  - 4 医療機関を対象に行われる個別指導で、川野理事を立会人として派遣することが承認された。
2. 3/5(木) (日医) 都道府県医師会社会保険担当理事連絡協議会の開催について
  - 4/1(水)の診療報酬改定などの説明のため開催される連絡協議会で、小牧常任理事が中心となり医療保険担当役員の中から人選して派遣することおよび郡市医師会への伝達方法などを検討することが承認された。
3. 本会外の役員等の推薦について
  - ①宮崎県肝炎治療認定審査会委員の推薦について
    - 肝炎治療特別促進事業の適正かつ円滑な実施を目的として設置される委員会、任期満了にともなう推薦依頼があり、委員の業務内容および推薦人数などを再確認することとなった。
4. 後援・共催名義等使用許可について
  - ①2/29(土) (宮崎市民文化ホール) 在宅医療の未来を考える『ピア』上映会&講演会名義後援のお願いについて
    - 宮崎市の在宅療養相談事業の一環として開催される映画の上映会と多職種連携による地域医療の講演会で、名義後援を行うことが承認された。
  - ②3/7(土) (宮大医学部) 第9回呼吸療法勉強会の後援について
    - 呼吸療法に携わる医療従事者を対象に、質の高い呼吸管理と看護を目的に開催する勉強会で、名義後援を行うことが承認された。
  - ③4/19(日) (メディキット県民文化センター) UMK市民公開講座 健康セミナー「関節リウマチ」について
    - リウマチ性疾患の新しい情報や知識を正しく伝え、安心して治療を受けてもらうことを目的に開催する市民公開講座で、名義後援を行うことが承認された。
5. 令和2年花粉情報の協力について
  - 例年どおり宮崎・都城・延岡の3か所を定点として、1/31(金)~4/30(木)の間観測し、報道機関へ2/1(土)~4/15(水)の間で情報提供する。関係機関と共に花粉観測に協力することが承認された。
6. 医師の副業・兼業と地域医療に関する日本医師会緊急調査について
  - 医師の副業・兼業の労働時間の通算が行われた場合の地域医療と医療機関経営への影響を検討するための調査で、宮崎県医師会として、地域医療に対する懸念から労働時間を通算することに反対し、医師の過重労働に充分配慮しつつ慎重な議論を求める回答とすることが承認された。
7. 令和2年度の特健康診査等の集合契約書に係る提案について
  - R1.10/1(火)の消費税増税を考慮した委託料単価(基本的な健診項目8,635円、貧

血検査226円, 心電図検査1,404円, 眼底検査1,209円, 血清クレアチニンおよびeGFR 119円) で, R 2.4/1(水)の契約締結に向け準備を進めることが承認された。

## 8. 宮崎県障がい者自立支援協議会医療的ケア児等支援部会における構成員の推薦について

医療的ケア児などのより良い地域生活に向けた支援体制の充実を目的に, 新たに設置される部会で, 県医師会の役員から高村・石川常任理事, 会員から牛谷義秀先生, 弓削昭彦先生を推薦することが承認された。

## 9. 3/6(金)(日医) 令和元年度臨床検査精度管理調査報告会の開催について

調査の分析・検討結果を踏まえ, 臨床検査の質的向上に資することを目的に開催される報告会で, 県臨床検査技師会に人選を依頼することが承認された。

### (報告事項)

1. 週間報告について
2. 12月末日現在の会員数について
3. 1/6(月)(宮観ホテル) 新年賀詞交歓会について
4. 1/7(火)(県医) 治験審査委員会について
5. 12/26(木)(東京) 地域医療構想の今後の進め方に関する意見交換会について

令和2年1月14日(火) 第17回常任理事協議会

### 医師会関係

#### (議決事項)

1. 本会外の役員等の推薦について
  - ①宮崎県特定不妊治療費助成事業協議会委員の推薦について
 

→特定不妊治療助成事業の適正かつ円滑な実施を目的に設置される委員会で, 任期満了にともなう推薦依頼があり, 引き続き県医師会から嶋本理事, 県産婦人科医会から肥後貴史会長を推薦す

ることが承認された。

## 2. 後援・共催名義等使用許可について

- ①2/14(金)(メディキット県民文化センター) 宮崎県民生委員児童委員大会の開催について
 

→民生委員・児童委員活動の充実を目的に開催される大会で, 名義後援を行うことが承認された。
- ②6/13(土)(ニューウェルシティ宮崎) 「第12回2020年度在宅を支える多職種交流会」名義後援のお願いについて
 

→「ICTを活かした在宅医療～災害時の対応も含めて～」をテーマに開催される多職種の交流会で, 名義後援を行うことが承認された。

## 3. 2/13(木)(都城)九州厚生局及び宮崎県による社会保険医療担当者の個別指導の実施に係る立会いについて

1 医療機関を対象に行われる個別指導で, 瀬ノ口理事を立会人として派遣することが承認された。

## 4. 3/28(土)(東京) 全国医師会医療秘書学院連絡協議会「令和元年度第2回医療保険請求事務実技試験委員会」の開催について

医療秘書学院を設置する都道府県医師会をもって組織される連絡協議会で, 試験委員会に池井常任理事, 常任委員会に山村副会長, 運営委員会に山村副会長と池井常任理事が出席することが承認された。

## 5. 2/29(土)(県立宮崎病院) HIV・エイズ対策講習会の共催について

一般診療に従事している医師, 医療従事者などを対象に開催される講習会で, エイズ治療中核拠点病院の県立宮崎病院と県の健康増進課感染症対策室と共催することおよび医療機関への広報活動などに協力することが承認された。

## 6. 3/8(日)(日医) 令和元年度学校保健講習

**会の開催について**

最近の学校健康教育行政事情や重要課題に係わる知識を修得することを目的に開催される講習会で、高村常任理事が出席することが承認された。

**7. 3/4(水) (日医) 都道府県医師会介護保険担当理事連絡協議会の開催について**

介護保険制度の改正などについて議論する連絡協議会で、石川常任理事が出席することおよび各郡市医師会に案内することが承認された。

**(報告事項)**

1. 1/8(水) (支払基金) 支払基金幹事会について
2. 1/10(金) (延岡市) 保育サポート事業所視察について
3. 都道府県に提供する民間医療機関の情報について
4. 令和元年度の本県における外国人患者受入れ環境整備について
5. 1/8(水) (県庁) 県医療計画策定委員会について
6. 1/12(日) (県医) 宮崎大規模災害リハビリテーション支援関連団体協議会主催研修会について
7. 1/11(土) (宮大医学部) 県がん診療連携協議会5専門部会合同研修会について
8. 1/14(火) (第一宮銀ビル) 県後期高齢者医療広域連合運営懇話会について

**医師連盟関係****(議決事項)**

1. 1/23(木) (県議会他) 宮崎県議会自由民主党との意見交換会について

進行スケジュールと役割分担の最終確認が行われ、「医師確保の現状」および「妊婦の保険診療に対する助成」を中心に意見交換することが承認された。

**(報告事項)**

1. 1/11(土) (宮観ホテル) 三師会合同新春懇談会について

**令和2年1月28日(火) 第13回全理事協議会****医師会関係****(議決事項)**

1. 会費減免申請について

高齢による県医師会の会費減免1名が承認された。

2. 後援・共催名義等使用許可について

① 5/23(土)・24(日) (宮崎中央公園)「リレー・フォー・ライフ・ジャパン2020宮崎」に関する後援名義使用承認のお願いについて

→宮崎市の宮崎中央公園を中心に、がんを患った方とその家族・友人・支援者たちが一緒に語りあいながら歩くことにより、がん征圧の大切さを社会に訴えるイベントなどで、名義後援を行うことが承認された。

3. 本会外の役員等の推薦について

①「外国人患者の受入れ環境整備推進協議会」の委員推薦などについて

→医療機関における外国人患者の受入れ環境を整備することを目的に、新たに設置される協議会で、地域医療担当の金丸常任理事を推薦することが承認された。

②全国健康保険協会宮崎支部保険給付審査医師の推薦について

→外科疾患関係の医学的な助言などを行う審査医師の退任にともなう推薦依頼で、県外科医会に後任の人選を依頼することが承認された。

③介護給付費等審査委員会の審査委員(サービス担当者代表・市町村代表・公益代表)の推薦について

→介護給付費等請求書の適正な審査に資することを目的に設置される委員会で、任期満了にともなう推薦依頼があり、引き続き金丸常任理事、石川常任理事、立元理事を推薦することが承認された。

#### 4. 3/29(日) (日医) 第146回日本医師会臨時代議員会の開催について

主に日本医師会の令和2年度事業計画および予算の報告ならびに令和元年度の会費減免を審議する代議員会で、代議員の河野会長、濱田・山村副会長、吉田常任理事が出席することが承認された。

#### 5. 3/29(日) 第146回日本医師会臨時代議員会における九州ブロック代表質問について

出席予定の日本医師会代議員および役員で、提出を希望する質問などがあれば、事務局を経由して河野会長に申し出ることとなった。

#### 6. 5/23(土) (宮観ホテル) 講師派遣依頼について

県柔道整復師会から、会員の資質向上を目的に開催する学会の特別講演講師の派遣依頼があり、例年どおり県整形外科医会に人選をお願いすることが承認された。

#### 7. 令和2年度健診医ならびに講師派遣のお願いについて

母と子の保健福祉活動の一層の推進を図ることを目的に行う「楽しい育児教室」、「マタニティー教室」、「宮日巡回健診」の事業について、先方の健診医および講師などの計画を認めることが承認された。

#### 8. 2/20(木) (九州厚生局宮崎事務所) 九州厚生局及び宮崎県による社会保険医療担当者の個別指導等の実施に係る立会いについて

2医療機関を対象に行われる個別指導と1医療機関を対象に行われる新規個別指導で、小牧常任理事を立会人として派遣することが承認された。

#### 9. 3/19(木) (県医) 各都市医師会社会保険担当理事連絡協議会の開催について

3/5(木)に日医で開催される都道府県医師会社会保険担当理事連絡協議会の開催を受けて、主に診療報酬改定の情報提供を行う都市医師会担当理事向けの連絡協議会で、九州厚生局宮崎事務所などの協力を得て3/19(木)に開催することが承認された。

#### 10. 宮崎県医師会の諸会議及び役員改選等のスケジュールについて

法定の理事会を3/10(火)と6/9(火)に開催することが承認され、臨時代議員会を5/26(火)、定例代議員会を6/20(土)に開催することを念頭に準備を進めていくことが確認された。

#### 11. 宮崎県医師会次期代議員及び次期予備代議員の選出について

本年4月末に任期満了を迎える本会代議員および予備代議員について、定款などの規定に基づき、R1.12/1の会員数に応じた代議員等の選出を各都市医師会に依頼することが承認された。

#### 12. 3/11(水) (日医) 令和元年度都道府県医師会医療関係者担当理事連絡協議会の開催について

令和4年度から始まる看護基礎教育新カリキュラムについて理解を深めるとともに医師会立看護職員養成を巡る諸問題について協議を行う連絡協議会で、出席者については担当理事で調整することが承認された。

#### 13. 宮崎県感染症発生動向調査事業における指定届出機関の推薦について

日南保健所管内の医療機関から、指定辞退の申し出があったことから、新たに産婦人科たなかクリニックを推薦することが承認された。

#### 14. 「令和元年度在宅医療関連講師人材養成事業研修会」都道府県医師会へのご案内について

地域における在宅医療推進の中心的役割を担う講師育成を目的に、3/15(日)日本医師会館で開催される研修会で、各郡市医師会に案内することが承認された。

15. 2・3月の行事予定について

2月の追加行事の確認などが行われ、2月および3月の役員会を含めた行事予定が承認された。

(報告事項)

1. 週間報告について
2. 1/16(木) (JA-AZM) 新規保険医療機関への説明会について
3. 1/17(金) (宮観ホテル) 宮崎市郡医師会新年例会並びにしのめ医学会特別講演会について
4. 1/21(火) (日医) 都道府県医師会長協議会について
5. 1/28(火) (宮大) 宮大経営協議会・学長選考会議について
6. 1/15(水)・1/22(水) (県医) 広報委員会について
7. 1/16(木) (県医) 医療従事者向け認知症対応力向上研修会について
8. 1/16(木) (宮観ホテル) 病院部会・医療法人部会合同理事会・新年会について
9. 1/17(金) (日医) 日医勤務医委員会について
10. 1/18(土) (佐賀) 九医連救急・災害医療担当理事連絡協議会について

11. 1/18(土)・19(日) (佐賀) 九州ブロック災害医療研修会について
  12. 1/22(水) (県看護等研修センター) 新人看護職員研修推進協議会について
  13. 1/24(金) (日医) 日医産業保健委員会について
  14. 新型コロナウイルスに関連した感染症への対応について
  15. 1/17(金) (ホテルメリージュ) 県認知症高齢者グループホーム連絡協議会理事会について
  16. 1/20(月) (県医) 介護保険に関する主治医研修会について
  17. 1/26(日) (県医) 緩和ケアチーム研修会について
  18. 12/25(水) (宮崎労働局) 労災診療指導委員会について
  19. 1/23(木) (九州厚生局宮崎事務所) 社会保険医療担当者の個別指導について
  20. 12/25(水)・1/28(火) (九州厚生局宮崎事務所) 九州地方社会保険医療協議会宮崎部会について
  21. 1/18(土) (県医) 産業医研修会について
  22. その他
    - ①職員採用について
- 医師協同組合理事・運営委員合同協議会  
(報告事項)
1. 1/28(火) (県医) 医協理事会について

-----  
あなたできますか？(解答)

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
a	a	d	e	d, e	c	b	e	a	e

# 県 医 の 動 き

(2月)

1	(日医) 日医医療情報システム協議会 (荒木常任理事他) (佐賀) 九医連常任委員会 (会長) (佐賀) 九医連第2回各種協議会 (濱田副会長他) (佐賀) 九医連各種協議会報告会 (会長他)	15	県訪問看護ステーション連絡協議会管理者向け研修会 (池井常任理事) (福岡) 九州地区医師国保組合連合会理事会 (秦理事長) (福岡) 九州地区医師国保組合連合会全体協議会 (秦理事長他) (日医) 日医医師会将来ビジョン委員会 (大塚理事)
2	(日医) 日医医療情報システム協議会 (荒木常任理事他) 日医医療秘書認定試験	16	JMAT研修会 (山村副会長他) (日医) 日医母子保健講習会 (濱田副会長他)
3	県臨床研修・専門研修運営協議会ワーキンググループ (金丸常任理事)	17	県個人情報保護審議会 (荒木常任理事) 県リハビリテーション専門職協議会連絡会議 (石川常任理事)
4	治験審査委員会 (荒木常任理事他) 辞令交付式 (会長) 第18回常任理事協議会 (会長他)	18	県国保連合会通常総会 (秦理事長) 県地域医療対策協議会 (会長他) 県医療審議会 (会長他) 第19回常任理事協議会 (会長他)
5	(東京) 全国国保組合協会理事長・役員研修会 (秦理事長) 日医防災訓練南海トラフ大震災想定訓練 (小牧常任理事他) 健康スポーツ医学セミナー (濱田副会長他)	19	日医医療政策シンポジウム2020 (日医TV会議) (荒木常任理事他) 外国人患者の受入れ環境整備推進協議会 (金丸常任理事) 宮崎産業保健総合支援センター運営協議会 (会長他) 広報委員会 (荒木常任理事他)
6	医療的ケア運営協議会 (高村常任理事) 県肝炎対策懇話会 (小牧常任理事) 小児在宅医療に関する打合せ会 (高村常任理事他)	20	社会保険医療担当者の個別指導 (小牧常任理事) (日医) 日医医療秘書認定試験委員会 (池井常任理事) 医師国保組合理事会 (秦理事長他)
7	(福岡) オンライン資格確認システム説明会九州ブロック会議 (岩村理事他) (日医) 日医学術推進会議 (会長) (東京) 女性医師等支援に関する事業所視察 (荒木常任理事)	21	保育サポート会員スキルアップ研修会・交流会 (荒木常任理事) 都道府県医師会新型コロナウイルス感染症担当理事連絡協議会 (日医TV会議) (吉田常任理事他) 県外科医会冬期講演会
8	労災部会自賠責保険研修会 (川野理事) 県内医師会病院連絡協議会 (会長)	22	(福岡) 治験推進地域連絡会議 (荒木常任理事) 母体保護法指定医師研修会 (濱田副会長他) (大分) 日本プライマリ・ケア連合学会九州支部役員会 (金丸常任理事) 医療機関経営セミナー (TV会議) (河野理事長他)
11	(日医) 都道府県医師会警察活動に協力する医師の部会 (仮称) 連絡協議会・学術大会 (立元理事)	23	(大分) 日本プライマリ・ケア連合学会九州支部総会 (金丸常任理事)
12	(東京) 全国医師国保組合連合会国保問題検討委員会 (秦理事長) 県ナースセンター事業運営委員会 (池井常任理事) 県メディカルコントロール協議会総会 (山村副会長) 支払基金幹事会 (会長) 広報委員会 (荒木常任理事他)	25	医神祭 (会長他) 医協理事会 (河野理事長他) 第14回全理事協議会 (会長他) 医協理事・運営委員合同協議会 (河野理事長他) 各郡市医師会長協議会 (会長他)
13	(都城市) 社会保険医療担当者の個別指導 (瀬ノ口理事) (日医) 日医産業保健委員会 (佐々木常任理事) 県麻しん・風しん対策推進会議／予防接種広域化検討会議 (高村常任理事) 県産婦人科医会常任理事会 (嶋本理事)	26	労災診療指導委員会 (川野理事) 九州地方社会保険医療協議会宮崎部会 (嶋本理事) 医学会誌編集委員会 (濱田副会長他)
14	(東京) 地域医療構想アドバイザー会議 (金丸常任理事) (日医) 日医予防接種・感染症危機管理対策委員会 (峰松理事) (佐賀) 九医連事務局局長連絡協議会 医療事故調査支援委員会常任委員会 (会長他)	28	公衆衛生・感染症委員会 (会長他)
		29	県小児科医会役員会 (高村常任理事)

# ドクターバンク情報

(無料職業紹介所)

令和2年2月4日現在

本会では、会員の相互情報サービスとしてドクターバンク（求人・求職等の情報提供）を設置しております。登録された情報は、当紹介所で管理し秘密は厳守いたします。

現在、下記のとおり情報が寄せられております。お気軽にご利用ください。

お申し込み、お問い合わせは当紹介所へ直接お願いいたします。

また、宮崎県医師会ホームページでも手続きと情報のあらましを紹介しておりますのでご覧ください。

## 1. 求職者登録数 8人

### 1) 男性医師求職登録数 8人 (人)

希望診療科目	求職数	常勤	非常勤
内科	5	4	1
麻酔科	1	0	1
精神科	1	0	1
老健	1	1	0

### 2) 女性医師求職登録数 0人 (人)

希望診療科目	求職数	常勤	非常勤
	0	0	0

## 2. 斡旋成立件数 74人 (人)

	男性医師	女性医師	合計
令和元年度	3	1	4
平成16年度から累計	53	21	74

## 3. 求人登録 98件 361人 (人)

募集診療科目	求人数	常勤	非常勤	募集診療科目	求人数	常勤	非常勤
内科	111	86	25	消化器外科	3	2	1
外科	30	24	6	乳腺外科	3	3	0
整形外科	30	24	6	健診	8	5	3
精神科	14	13	1	泌尿器科	4	2	2
脳神経外科	12	8	4	産婦人科	1	1	0
循環器科	11	8	3	検診	3	1	2
消化器内科	15	13	2	皮膚科	5	2	3
麻酔科	14	10	4	婦人科	2	2	0
眼科	10	8	2	呼吸器外科	4	3	1
放射線科	12	11	1	人工透析	7	5	2
小児科	4	2	2	リウマチ科	1	1	0
呼吸器科	3	3	0	臨床病理科	1	1	0
在宅診療	2	2	0	形成外科	2	1	1
総合診療科・内科	5	4	1	診療科目不問	3	3	0
神経内科	8	6	2	緩和ケア	1	1	0
呼吸器内科	10	9	1	内分泌糖尿病内科	2	2	0
リハビリテーション科	4	4	0	その他	7	6	1
救命救急科	9	9	0	合計	361	285	76

## 求 人 登 録 者 ( 公 開 )

※求人情報は、申し込みが必要です。宮崎県医師協同組合、  
無料職業紹介所（ドクターバンク）へお申し込み下さい。

※下記の医療機関は、公開について同意をいただいております。

登録番号	施設名	所在地	募集診療科	求人数	勤務形態
160011	赤十字センター	宮崎市	検診	3	常勤・非常勤
160013	医)三晴会 金丸脳神経外科病院	宮崎市	脳外,整,放,麻,内	9	常勤・非常勤
160017	医)プレストピアプレストピア宮崎病院	宮崎市	乳外,放,麻	3	常勤
160020	財)弘潤会 野崎病院	宮崎市	精,内	2	常勤
160031	社医)同心会 古賀総合病院	宮崎市	呼内,神内,総診,呼外,病理, 乳外,整,麻,代内	9	常勤
160033	医)如月会 若草病院	宮崎市	精	1	常勤
170046	医)社団善仁会 市民の森病院	宮崎市	消内,内分泌内,呼内,リウ,神内,健診	9	常勤・非常勤
170048	医)慶明会 けいめい記念病院	国富町	内,放	2	常勤
180082	国立病院機構宮崎東病院	宮崎市	内,神内,整,消内,腫内	5	常勤
190087	宮崎市郡医師会病院	宮崎市	消内,呼内,総診	6	常勤
190094	医)耕和会 迫田病院	宮崎市	内,外	2	常勤
190095	医)慶明会 宮崎中央眼科病院	宮崎市	眼	1	常勤
200104	医)社団善仁会 宮崎善仁会病院	宮崎市	内,外,救急,呼外,婦人,整,麻	12	常勤
200105	医)誠友会 南部病院	宮崎市	外,内,放	3	常勤
210110	医)幸秀会 大江整形外科病院	宮崎市	整	1	常勤
210128	医)真愛会 高宮病院	宮崎市	精	2	常勤
230134	医)慈光会 宮崎若久病院	宮崎市	精	2	常勤
230139	介護老人保健施設 サンフローラみやざき	国富町	内,外	2	常勤
230143	医)社団孝尋会 上田脳神経外科	宮崎市	脳外,内	2	常勤
230144	宮崎生協病院	宮崎市	呼内,消内,健診,麻	7	常勤・非常勤
230146	財)潤和リハビリテーション振興財団 潤和会記念病院	宮崎市	内,外,整,脳外,リハ,麻,救急, 緩和	13	常勤
230148	医)コムロ美容外科	宮崎市	美外,形成外,外,麻	8	常勤・非常勤
230161	医)健心会 滝口内科医院	宮崎市	内,皮	2	非常勤
230164	宮崎県保健所	宮崎市	公衆衛生	3	常勤
230175	社会福祉法人 キャンパスの会	宮崎市	内,小,整(いずれか)	1	常勤
230177	医)社団尚成会 近間病院	宮崎市	内,消内,消外,放(いずれか)	1	常勤
230178	介護老人保健施設 むつみ苑	宮崎市	内	1	常勤
230180	一社)藤元メディカルシステム 藤元中央病院	宮崎市	内,糖内,呼内,血内	4	常勤
230185	医)朋詠会 獅子目整形外科病院	宮崎市	整,内	2	常勤
230193	医)共生会 杉田眼科医院	宮崎市	眼	1	常勤
230194	医)財団シロアム 新城眼科医院	宮崎市	眼	2	常勤
230196	医)社団高信会 辰元病院	高岡町	内	1	常勤
230205	きよやまクリニック	宮崎市	内	2	常勤・非常勤
160010	特医)敬和会 戸嶋病院	都城市	内,消内,整,神内	7	常勤・非常勤
160018	医)宏仁会 メディカルシティ 東部病院	都城市	外,脳外,内,透,眼,皮,放, 腎内,総診,泌,整	22	常勤・非常勤
170057	医)清陵会 隅病院	都城市	内,外,整	3	常勤
180064	国立病院機構都城医療センター	都城市	呼内,総診,消内,腫内	4	常勤
180081	医)恵心会 永田病院	都城市	精	2	常勤・非常勤
190092	都城市郡医師会病院	都城市	内,呼内,消内	5	常勤
210114	藤元病院	都城市	精,内	3	常勤
230127	医)倫生会 三州病院	都城市	消内,消外,乳外	5	常勤・非常勤
230137	医)宏仁会 海老原内科	都城市	内	1	常勤
230142	医)魁成会 宮永病院	都城市	内,リハ	2	常勤
230153	都城健康サービスセンター	都城市	放,消内	1	常勤

登録番号	施設名	所在地	募集診療科	求人数	勤務形態
230162	藤元総合病院	都城市	内,透,循内,救急,放,呼内	12	常勤
230172	医)静雄会 藤元上町病院	都城市	内	2	常勤
230179	医)与州会 柳田病院	都城市	外	1	常勤
230181	介護老人保健施設 はまゆう	三股町	内	1	常勤
230183	医)恵心会 坂元医院	都城市	消内,老人内,内	5	常勤・非常勤
230191	医)森山内科・脳神経外科	都城市	内	1	非常勤
230192	医)社団明晴会 速見泌尿器科内科医院	都城市	内	1	常勤・非常勤
230199	医)社団アブラハムクラブベテスタクリニック	都城市	糖内,心内	2	常勤
230202	医)啓仁会 城南病院	都城市	内	1	常勤
160012	医)伸和会 共立病院	延岡市	外,整,放,内	6	常勤
160021	医)建悠会 吉田病院	延岡市	精,内	3	常勤・非常勤
160034	特医)健寿会 黒木病院	延岡市	消外,消内	2	常勤
190086	早田病院	延岡市	消内,循内	2	常勤
200100	医)育生会 井上病院	延岡市	産婦,内,小	3	常勤・非常勤
200102	延岡市医師会病院	延岡市	消内,消外,内	3	常勤
210109	延岡市夜間急病センター	延岡市	内,小	2	非常勤
230156	医)中心会 野村病院	延岡市	内,外	2	常勤
230186	医)隆誠会 延岡保養園	延岡市	精	1	常勤
230189	特医)健腎会 おがわクリニック	延岡市	泌,透	4	常勤・非常勤
230203	医)杉杏会 杉本病院	延岡市	内	1	非常勤
160039	医)誠和会 和田病院	日向市	外,整	4	常勤
210111	宮崎県済生会 日向病院	門川町	内,外,脳外,リハ	6	常勤
230147	美郷町国民健康保険西郷病院	美郷町	内,整	2	常勤
230152	美郷町国民健康保険南郷診療所	美郷町	内,整	2	常勤
230160	日向市立東郷病院	日向市	内,整	2	常勤
230200	医)おざきメディカルアソシエイツ尾崎眼科	日向市	眼	1	常勤・非常勤
230201	医)洋承会 今給黎医院	日向市	内,循内	2	常勤
160006	都農町国保病院	都農町	内,放,外,健診	5	常勤・非常勤
160023	医)宏仁会 海老原総合病院	高鍋町	内,腎内,麻,総診,外,整,脳外,眼,健診	13	常勤・非常勤
230187	国立病院機構宮崎病院	川南町	呼内,循内,糖内,神内,小,整	12	常勤・非常勤
160024	医)隆徳会 鶴田病院	西都市	内	1	常勤
230204	医)昇山会 上山医院	西都市	内	1	非常勤
150002	医)慶明会 おび中央病院	日南市	内	4	常勤・非常勤
150003	医)同仁会 谷口病院	日南市	内	1	非常勤
160022	医)愛鍼会 山元病院	日南市	内	1	常勤
160037	医)十善会 県南病院	串間市	精,内	2	常勤
170047	日南市立中部病院	日南市	内,外,整,在宅	4	常勤
180071	串間市民病院	串間市	内,外,総診,消内,腎内	5	常勤
230149	介護老人保健施設 おびの里	日南市	内	1	常勤
230168	医)月陽会 きよひで内科クリニック	日南市	内	7	常勤・非常勤
230188	医)春光会 春光会記念病院	日南市	外,内	4	常勤・非常勤
230198	小玉共立外科	日南市	不問	2	常勤・非常勤
160019	医)相愛会 桑原記念病院	小林市	内,皮	4	常勤・非常勤
170043	医)和芳会 小林中央眼科	小林市	眼	2	常勤・非常勤
180067	小林市立病院	小林市	救急,総診,放,麻	6	常勤
180076	医)けんゆう会 園田病院	小林市	外,循内,整,脳外	9	常勤・非常勤
190090	特医)浩然会 内村病院	小林市	精	1	常勤
190091	医)友愛会 野尻中央病院	小林市	整,内,脳外	6	常勤・非常勤
230167	介護老人保健施設 さわやかセンター	小林市	内	1	非常勤
230169	医)連理会 和田クリニック	小林市	内	2	常勤
230197	医)友光会 整形外科押領司病院	小林市	整,内,麻	5	常勤・非常勤
170049	五ヶ瀬町国民健康保険病院	五ヶ瀬町	内,外	2	常勤
180070	高千穂町国保病院	高千穂町	内,透	3	常勤
190088	日之影町国保病院	日之影町	内,外(いずれか)	1	常勤

## 病医院施設の譲渡・賃貸

◆譲渡，賃貸希望の物件を紹介いたします。

令和2年2月4日現在

1. 譲渡物件	① 宮崎市阿波岐ヶ原町前田2633番,2634番 土地のみ：2,022.17㎡ (612.77坪)	所有者：児湯医師会員 (医) 崧雲会 林クリニック
	② 西都市中央町2丁目6番地 土地：2,280.83㎡ (691.16坪) 建物：鉄筋コンクリート造陸屋根3階建 1階 674.74㎡ } 2階 547.79㎡ } 1,400.48㎡ (424.38坪) 3階 177.95㎡ } ※別途駐車場あり (20台)	所有者：西都市西児湯医師会員 図師医院跡
	③ 小林市細野59-1 土地：1,098.23㎡ (322.79坪) 建物：鉄筋コンクリート造陸屋根2階建 1階 188.00㎡ } 2階 96.00㎡ } 284.00㎡ (86.06坪) ※駐車場あり (29台)	所有者：西諸医師会員 (医) 桑原皮膚科医院跡
2. 譲渡又は 賃貸物件	① 小林市南西方49番地1 土地：1,991.34㎡ (603.43坪) 建物：鉄筋コンクリート造陸屋根2階建 1階 471.41㎡ } 2階 638.35㎡ } 1,109.76㎡ (336.29坪) ※駐車場あり (30台)	所有者：(医) 社団 産婦人科 生駒クリニック跡
	② 児湯郡川南町大字平田1402-74 土地：4,449㎡ (1,348.18坪) 建物：鉄骨セメント造平屋建 1階 825.66㎡ (250.20坪) ※駐車場あり (70台)	所有者：児湯医師会員 (医) 崧雲会 林クリニック
3. 賃貸物件	① 延岡市無鹿町1丁目710 土地：1,654.58㎡ (501.38坪) 建物：鉄筋コンクリート造陸屋根4階建 1階 145.76㎡ } 2階 338.70㎡ } 829.40㎡ (251.33坪) 3階 330.69㎡ } 4階 14.25㎡ } ※駐車場あり (50台)	所有者：(医) 社団 隆豊会 江崎医院跡
	② 西臼杵郡高千穂町大字上野264番地 土地：875㎡ (265.15坪) 建物：木造瓦葺平屋建 1階 114㎡ (34.54坪) ※駐車場あり (20台)	所有者：西臼杵郡医師会員 後藤医院跡

### ドクターバンク無料職業紹介所利用のご案内

1. 取扱範囲は宮崎県内全域です。但し，求職者は県外でも結構です。
2. 紹介受付は，月～金の9時～12時及び13時～17時です。
3. 申込み方法は，所定の用紙「求職票」「求人票」にご記入後登録させていただきます。
4. ご希望に沿った先を斡旋させていただきます。
5. 求職者の紹介時には各医療機関で医師免許等のご確認をお願いいたします。
6. 斡旋成立時の紹介料は，「求人」「求職」いずれも無料です。

お問合せ先

### ドクターバンク無料職業紹介所

〒880-0023 宮崎市和知川原1丁目101番地 (宮崎県医師協同組合)

TEL 0985-23-9100(代)・FAX 0985-23-9179

E-mail : isikyoun@mizazaki.med.or.jp

## 日州医事へのご意見・ご感想をお待ちしています

### 宮崎県医師会広報委員会

E-mail : genko@miyazaki.med.or.jp

FAX : 0985-27-6550

TEL : 0985-22-5118

日州医事では、読者の皆様から広くご意見・ご感想・ご要望をお待ちしています。本誌に対するご感想や、読みたい記事のご提案など、忌憚のないご意見を是非お寄せください。

なお、いただいたご意見は「読者の広場」として日州医事上で匿名にて紹介させていただくことがあります。掲載を希望されない場合はその旨お知らせください。

注：FAXの際は、このページを切り取り、裏面の原稿用紙もご利用になれます。

宮崎県医師会広報委員会 行 FAX : 0985-27-6550

きりとりせん

お名前：

ご所属：

TEL：

FAX：

## 宮 崎 県 医 師 会 行 事 予 定 表

令和2年2月28日

3		月			
1	日		17 火	13:30 宮大経営協議会	
2	月			13:00 県認知症高齢者グループホーム連絡協議会理事会	国 保 審 査  社 保 審 査
3	火	14:00 (福岡)九州地方社会保険医療協議会総会 18:00 治験審査委員会 19:00 第20回常任理事協議会	18 水	19:00 助産師育成に関する意見交換会	
4	水	13:00 都道府県医師会介護保険担当理事連絡協議会(日医TV会議)	19 木	14:00 県健康づくり協会理事会 19:00 各郡市医師会社会保険担当理事連絡協議会	
5	木	14:00 都道府県医師会社会保険担当理事連絡協議会(日医TV会議) 19:00 医師国保組合通常組合会	20 金	(春分の日)	
6	金	14:30 (日医)日医公衆衛生委員会 16:30 県准看護師試験委員会	21 土		
7	土		22 日		
8	日		23 月	13:30 県防災会議 19:00 広報委員会 19:00 県臨床研修・専門研修運営協議会	
9	月		24 火	19:00 第21回常任理事協議会	
10	火	19:00 第2回理事会 終了後 第15回全理事協議会	25 水	13:30 県障害者施策推進協議会 15:00 労災診療指導委員会 19:00 県医療勤務環境改善支援センター運営協議会	
11	水	13:30 都道府県医師会医療関係者担当理事連絡協議会(日医TV会議) 17:30 県アイバンク協会理事会	26 木	18:00 九州地方社会保険医療協議会宮崎部会 19:00 胃がん検診内視鏡検診従事者研修会(TV会議)	
12	木	19:00 広報委員会 19:30 県産婦人科医会全理事会	27 金	19:00 県外科医会理事会	
13	金	17:30 (小林市)西諸医師会臨時総会	28 土		
14	土	14:30 自民党県連総務・支部長合同会議	29 日		
15	日		30 月	19:00 医療安全対策セミナー(TV会議)	
16	月	13:30 県保険者協議会 15:00 宮崎地方労働審議会	31 火	18:15 医協理事会 19:00 第22回常任理事協議会	

※都合により、変更になることがあります。  
 行事予定は県医師会のホームページからご覧になれます。

## 宮 崎 県 医 師 会 行 事 予 定 表

令和2年2月28日

4		月	
1	水	17	金
2	木	18	土
3	金	19	日
4	土	20	月
5	日	21	火
6	月	22	水
7	火	23	木
8	水	24	金
9	木	25	土
10	金	26	日
11	土	27	月
12	日	28	火
13	月	29	水
14	火	30	木
15	水		
16	木		

16:10 宮崎県臨床研修医説明会／  
新研修医祝賀会

16:00 (佐賀) 九医連常任委員会

18:00 治験審査委員会  
19:00 第1回常任理事協議会

19:00 第2回常任理事協議会

15:00 労災診療指導委員会

18:00 県認知症疾患医療センター合同  
会議  
19:00 県外科医会理事会

18:15 医協理事会  
19:00 第1回全理事協議会  
終了後 医協理事・運営委員合同協議会

(昭和の日)

19:30 県産婦人科医会全理事会

社 保 国  
審 査  
保 査  
審 査

↑

↓

↑

※都合により、変更になることがあります。  
行事予定は県医師会のホームページからご覧になれます。

# 医 学 会 ・ 講 演 会

## 日本医師会生涯教育講座認定学会

単位：日本医師会生涯教育制度認定単位数，CC：カリキュラムコード（当日，参加証を交付）

がん検診：各種がん検診登録・指定・更新による研修会 (胃)・(大腸)・(肺)・(乳)

アンダーラインの部分は，変更になったところです。

**※新型コロナウイルス感染症拡大のため，中止や延期となったものがあります。**

**【中止】や【延期】の表示のないものについても，参加前には開催の有無を主催元にお確かめいただきますようお願いいたします。**

名称・日時・場所	演 題	CC (単位) がん検診	主催・共催・後援 ※ = 連絡先
<b>【※中止】</b> 2019年度第3回日本 東洋医学会福岡・ 宮崎合同県部会宮 崎中継 3月1日(日) 13:00~16:20 宮崎大学医学部附 属病院共通カンファ レンスルーム 参加費：3,000円	教育講演Ⅰ：漢方治療戦略の組み立て方 飯塚病院 漢方診療科 部長 田原 英一	15 (1.0)	◇主催 ※日本東洋医学会九 州支部宮崎県部会 ☎0985-85-0988 ◇共催 日本東洋医学会九州 支部福岡県部会 宮崎県東洋医学会
	教育講演Ⅱ：漢方エキス製剤の併用と加味 桜十字福岡病院 漢方内科 木村 豪雄	83 (1.0)	
	症例検討会－私はこう考える－ 九州大学医学研究院 地域医療ユニット 准教授 貝沼 茂三郎	83 (0.5)	
<b>【※延期】</b> 第27回宮崎心エコー 研究会 3月2日(月) 19:00~20:40 宮崎観光ホテル	新しい心原性塞栓症予防の治療 ー経皮的左心耳閉鎖デバイスー 宮崎市郡医師会病院 循環器内科 医長 古堅 真 他	9 (0.5)	◇主催 宮崎心エコー研究会 ◇共催 第一三共(株) (連絡先) 宮崎市郡医師会病院 ☎0985-24-9119
	心エコーで未解決の臨床課題に挑む ー抗凝固療法の至適使用を踏まえてー 筑波大学医学医療系 臨床検査医学講座 病院教授 石津 智子	15 (1.0)	

名称・日時・場所	演 題	CC (単位) がん検診	主催・共催・後援 ※ = 連絡先
<b>【※中止】</b> 延岡医学会学術講演会 3月2日(月) 19:00~20:00 エンシティホテル延岡	<b>難治性てんかんに対する外科治療</b> <b>—熊本大学病院での現状—</b> 熊本大学病院 脳神経外科 准教授	35 (0.5)  78 (0.5)	◇主催 延岡医学会 ◇共催 エーザイ(株) (連絡先) 延岡市医師会 ☎0982-21-1300
<b>【※延期】</b> 第68回ひむか運動器セミナー 3月2日(月) 19:30~20:45 ホテルJALシティ宮崎  参加費:500円	<b>変形性膝関節症に対する治療戦略</b> 島根大学医学部 整形外科学教室 教授	61 (0.5)  62 (0.5)	◇主催 ひむか運動器セミナー ◇共催 ※日本イーライリリー(株) ☎092-724-0450
<b>【※中止】</b> 第37回児湯内科医学会学術講演会 3月3日(火) 19:10~20:30 ホテル四季亭	<b>病態から考える2型糖尿病治療</b> <b>—『一旦は良くなったが…』は患者の責任?—</b> 潤和会記念病院 糖尿病・代謝内科 部長	4 (0.5)  82 (0.5)	◇主催 児湯内科医学会 ◇共催 アステラス製薬(株) (連絡先) 児湯医師会 ☎0983-22-1641
<b>【※中止】</b> 第13回脂質異常症と動脈硬化の治療を考える会 3月4日(水) 19:00~20:30 ガーデンテラス宮崎 <b>【TV会議場:未来創造ステーション, エンシティホテル延岡, 日南市テクノセンター】</b>	<b>脂質異常症の検査と治療</b> <b>—一般的ではないが重要なことを中心に—</b> 宮崎大学医学部 内科学講座神経呼吸内分泌代謝学分野 学部講師	23 (0.5)	◇主催 脂質異常症と動脈硬化の治療を考える会 ◇共催 MSD(株) ※バイエル薬品(株) ☎0120-077-552
	<b>糖尿病合併脂質異常症の病態と治療</b> 鹿児島大学 医歯学総合研究科糖尿病・内分泌内科学 教授	73 (0.5)  75 (0.5)	

名称・日時・場所	演 題	CC (単位) がん検診	主催・共催・後援 ※ = 連絡先
<b>【※中止】</b> 都城市北諸県郡医師会学術講演会 3月5日(木) 19:00~20:10 都城ロイヤルホテル	<b>アレルギー性鼻炎に対する外科的アプローチ</b> 宮崎大学医学部 耳鼻咽喉・頭頸部外科学教室 助教 後藤 隆史	39 (0.5)  46 (0.5)	◇主催 ※都城市北諸県郡医師会 ☎0986-22-0711 ◇共催 大鵬薬品工業(株)
<b>【※延期】</b> 延岡医学会学術講演会 3月6日(金) 18:50~20:30 エンシティホテル 延岡	<b>当クリニックでの心房細動合併冠動脈疾患の抗血栓療法 の現況について</b> 桜小路クリニック 院長 安藤 誠	12 (0.5)	◇主催 延岡医学会 ◇共催 バイエル薬品(株) 延岡市西臼杵郡薬剤師会 ◇後援 延岡内科医会 (連絡先) 延岡市医師会 ☎0982-21-1300
	<b>令和時代の至適抗血栓療法に挑む -AFIRE Studyが導くエビデンス-</b> 熊本大学 生命科学部 循環器内科学 准教授 海北 幸一	43 (0.5)  73 (0.5)	
<b>【※中止】</b> 宮崎市郡外科医会 春期講演会 3月9日(月) 19:10~20:10 宮崎観光ホテル	<b>緩和ケアに関する最近の話題とこれからの緩和ケア病 棟の役割について</b> <b>-オピオイドの上手な使い方を含めて-</b> 宮崎市郡医師会病院 緩和ケア科 医長 内藤 明美	2 (0.5)  81 (0.5)	◇主催 宮崎市郡外科医会 ◇共催 塩野義製薬(株) (連絡先) 宮崎市郡医師会 ☎0985-53-3434
<b>【※延期】</b> 西臼杵郡医師会学術講演会 3月10日(火) 19:00~20:10 ホテル高千穂	<b>高齢者でよく診る脊椎疾患 -疼痛と骨折のトータルマネジメント-</b> 宮崎大学医学部附属病院 整形外科 病院講師 濱中 秀昭	60 (0.5)  63 (0.5)	◇主催 ※西臼杵郡医師会 ☎0982-73-2010 ◇共催 延岡市西臼杵郡薬剤師会 第一三共(株)

名称・日時・場所	演 題	CC (単位) がん検診	主催・共催・後援 ※ = 連絡先
<b>【※延期】</b> 都城市北諸県郡医師会内科医会学術講演会 3月12日(木) 19:00~20:45 都城ロイヤルホテル	<b>痛みの診方 (みかた)</b> ー実臨床に役立つ痛み治療の知識ー 潤和会記念病院 ペインクリニック科 部長	63 (0.5)	◇主催 都城市北諸県郡医師会内科医会 ◇共催 第一三共株 (連絡先) 都城市北諸県郡医師会 ☎0986-22-0711
	<b>合併症予防を見据えた糖尿病治療</b> 陣内病院 理事長・院長	73 (0.5)	
		76 (0.5)	
<b>【※延期】</b> 延岡医学会学術講演会 3月13日(金) 19:00~21:00 エンシティホテル 延岡	<b>高齢者の睡眠障害への対応</b> 宮崎大学医学部 臨床神経科学講座精神医学分野 教授	20 (1.0)	◇主催 延岡医学会 ◇共催 エーザイ(株) 延岡市西臼杵郡薬剤師会 (連絡先) 延岡市医師会 ☎0982-21-1300
	69 (1.0)		
<b>【※中止】</b> 第13回宮崎PEEC コースin小林 3月14日(土) 13:00~17:00 小林保健所	<b>救急現場における精神的問題の初期対応</b> 宮崎大学医学部 臨床神経科学講座精神医学分野 講師	13 (1.0)	◇主催 宮崎大学 ◇共催 宮崎県 日本臨床救急医学会 (連絡先) 宮崎大学医学部臨床神経科学講座 ☎0985-85-2969
	68 (1.0)		
	69 (1.0)		
	70 (1.0)		
<b>宮崎市郡医師会産業医研修会</b> 3月14日(土) 14:30~16:30 宮崎市郡医師会館	<b>事例で学ぶ職場巡視のポイント</b> 潤和会記念病院	1 (0.5)	◇主催 ※宮崎市郡医師会 ☎0985-53-3434
	基礎研修の現地研修会：2単位	6 (0.5)	
	生涯研修の現地研修会：2単位	11 (0.5)	
		0 (0.5)	

名称・日時・場所	演 題	CC (単位) がん検診	主催・共催・後援 ※＝連絡先
<b>【※中止】</b> 西諸医師会・西諸 内科医会合同学術 講演会 3月16日(月) 19:00～20:00 ガーデンベルズ小林	不整脈の病診連携 ーカテーテルアブレーション開始1年を振り返ってー 都城市郡医師会病院 副院長 循環器内科 岩切 弘直	12 (1.0)	◇主催 ※西諸医師会 ☎0984-23-2113 ◇共催 西諸内科医会 にしもろ薬剤師会 ファイザー(株) プリストル・マイヤ ーズスクイブ(株)
<b>【※中止】</b> 外国人患者対応に 関する研修会 <b>【TV会議】</b> 3月16日(月) 19:00～21:00 県医師会館【TV会 議場:都城, 延岡, 日向, 児湯, 西都, 南那珂, 西諸, 西臼杵 (高千穂町国保病院)】	外国人患者対応に関するワンストップ相談窓口の取り 組みについて 日本エマージェンシーアシスタンス株式会社 営業開発部長 麻田 万奈 他	6 (1.0)  12 (1.0)	◇主催 ※宮崎県医師会 ☎0985-22-5118
<b>【※延期】</b> 高齢者排泄ケアセ ミナー 3月17日(火) 19:00～20:30 宮崎観光ホテル	超高齢社会におけるOAB治療 村岡泌尿器科内科 院長 村岡 敬介 ----- 便秘の診療 宮崎大学医学部 内科学講座循環体液制御学分野 講師・病院教授 稲津 東彦	65 (0.5)  54 (0.5)	◇主催 宮崎県内科医会 ◇共催 ※アステラス製薬(株) ☎0985-61-1537
<b>【※中止】</b> 令和元年度第3回 都城市CKD予防 連携医研修会 3月17日(火) 19:15～20:45 まちなか交流セン ター	都城市におけるCKD連携システムについて 都城市 健康部健康課 特定健診担当 山崎 由香 ----- 糖尿病治療における脂肪肝・脂肪筋の意義と食事療法・ 運動療法の役割 順天堂大学 国際教養学部 グローバルヘルスサービス領域 教授 田村 好史	11 (0.5)  19 (0.5)  23 (0.5)	◇主催 ※都城市北諸県郡医師会 ☎0986-22-0711 ◇共催 小野薬品工業(株) ◇後援 都城市

名称・日時・場所	演 題	CC (単位 がん検診)	主催・共催・後援 ※＝連絡先
<b>【※延期】</b> 宮崎市郡内科医会 学術講演会 3月18日(水) 19:45～20:45 宮崎観光ホテル	糖尿病治療の最新の話 中之島クリニック 院長 黒瀬 健	31 (0.5)  75 (0.5)	◇主催 宮崎市郡内科医会 ◇共催 ノボノルディスクファーマ(株) (連絡先) 宮崎市郡医師会 ☎0985-53-3434
<b>【※中止】</b> 西諸医師会・西諸 内科医会合同学術 講演会 3月23日(月) 19:00～20:15 ガーデンベルズ小林	心房細動と高血圧 －ABLへの内助の功となる降圧とは－ 鹿児島大学 心臓血管・高血圧内科学 教授 大石 充	43 (0.5)  74 (0.5)	◇主催 ※西諸医師会 ☎0984-23-2113 ◇共催 第一三共(株) 西諸内科医会
<b>【※中止】</b> 南那珂医師会生涯 教育医学会 3月24日(火) 19:00～20:20 南那珂医師会館	PCI後の心房細動患者における抗血栓療法 －減薬のスーマー－ 宮崎市郡医師会病院 心臓病センター 循環器内科 医長 小岩屋 宏	73 (0.5)	◇主催 ※南那珂医師会 ☎0987-23-3411 ◇共催 バイエル薬品(株)
	アブレーション周術期の抗凝固療法 宮崎市郡医師会病院 心臓病センター 循環器内科 科長 足利 敬一	73 (0.5)	
<b>【※中止】</b> 胃がん検診内視鏡 検診従事者研修会 <b>【TV会議】</b> (胃がん検診研修会) 3月26日(木) 19:00～20:30 県医師会館【TV会 議場:都城,日向, 児湯,西都,南那珂, 西諸,西臼杵(予定)】	対策型胃がん内視鏡検診 －二次読影のポイントと課題－ 福岡赤十字病院 消化器内科 部長 平川 克哉 他	11 (1.5) (胃)	◇主催 ※宮崎県医師会 ☎0985-22-5118 ◇共催 宮崎県

名称・日時・場所	演 題	CC (単位 がん検診)	主催・共催・後援 ※ = 連絡先
西都市西児湯内科 医会学術講演会 3月27日(金) 19:00~20:10 西都市西児湯医師 会館	神経障害性疼痛の診断と治療(仮) 宮崎大学医学部 整形外科 助教 永井 琢哉	59 (0.5) 60 (0.5)	◇主催 西都市西児湯内科医会 ◇共催 ※西都市西児湯医師会 ☎0983-43-1687 西都地区薬剤師会 ファイザー(株) エーザイ(株)
第62回宮崎県ス ポーツ学会 3月28日(土) 15:00~19:00 県医師会館  参加費:1,000円	(18:00~19:00) スポーツ現場における医療-レガシーと未来- 順天堂大学 スポーツ医学 教授 高澤 祐治	1 (0.5) 10 (0.5)	◇主催 宮崎県スポーツ学会 ◇共催 久光製薬(株) ◇後援 宮崎県医師会 (連絡先) 宮崎大学医学部整形外科 ☎0985-85-0986
【※中止】 宮崎県東洋医会学 術講演会 3月28日(土) 17:30~19:00 KITEN	プライマリケアに役立つメジャー漢方薬 -海の漢方・山の漢方- 飯塚病院 漢方診療科 診療部長 吉永 亮	12 (0.5) 69 (0.5) 83 (0.5)	◇主催 宮崎県東洋医会 ◇共催 宮崎県プライマリ・ケア研究会 ※ツムラ(株) ☎0985-28-9663
医療安全対策セミ ナー(宮崎県医師 会医療安全対策研 修会)【TV会議】 3月30日(月) 19:00~20:30 県医師会館【TV会 議場:都城,延岡, 日向,児湯,西都, 南那珂,西諸,西臼杵 (高千穂町国保病院)】	紛争を悪化させないために知っておくべき初期対応 弁護士法人きさらぎ 弁護士 高山 桂	4 (1.5)	◇主催 ※宮崎県医師協同組合 ☎0985-23-9100 ◇共催 宮崎県医師会

名称・日時・場所	演 題	CC (単位) がん検診	主催・共催・後援 ※ = 連絡先
<b>【※延期】</b> <b>高齢心房細動患者の抗凝固療法を考える会</b> 4月3日(金) 18:50~20:30 宮崎観光ホテル 参加費:1,000円	<b>高齢心房細動患者に対する当院でのカテーテルアブレーション治療</b> 宮崎市郡医師会病院 心臓病センター 循環器内科 科長 足利 敬一	33 (0.5)	◇主催 宮崎心臓病研究会 ◇共催 ※ブリストル・マイヤーズスクイブ(株) ☎099-805-3325 ファイザー(株)
	<b>J-ELDAF高齢心房細動患者に対するアピキサバンの有効性・安全性に関する前向きコホート研究で分かったこと</b> 済生会熊本病院 心臓血管センター 循環器内科 不整脈先端治療部門 最高技術顧問 奥村 謙	73 (1.0)	
<b>佐土原地区医師会学術講演会</b> 4月15日(水) 19:00~20:10 シーガイアコンベンションセンター	<b>画像と肺機能からみたCOPD診療のポイント</b> <b>—早期診断・早期介入の重要性—</b> 国立病院機構宮崎東病院 呼吸器内科 部長 伊井 敏彦	45 (0.5)	◇主催 佐土原地区医師会 ◇共催 ※日本ベーリンガーインゲルハイム(株) ☎0985-26-9363
			46 (0.5)
<b>第30回ひむか骨関節・脊椎脊髄疾患セミナー</b> 4月25日(土) 15:15~18:40 シーガイアコンベンションセンター 参加費:1,000円	<b>失敗から学ぶ</b> <b>—私が経験した脊椎外科診療における誤診—</b> 琉球大学医学研究科 整形外科学講座 教授 西田 康太郎	59 (0.5)	◇主催 ひむか骨関節・脊椎脊髄疾患セミナー ◇共催 ※第一三共(株) ☎0985-23-5710
	<b>難治骨折と変形の治療</b> 福島県立医科大学医学部 外傷学講座 教授 竹中 信之	60 (0.5)	
	<b>脊椎由来の疼痛の治療</b> 鹿児島大学医学部 保健学科臨床理学療法学 教授 米 和徳	61 (0.5)	
			62 (0.5)
		60 (0.5)	
		63 (0.5)	
<b>第189回宮崎県眼科医会講習会</b> 4月25日(土) 16:50~19:00 県医師会館 参加費:3,000円	<b>夜盲の克服を目指した取り組み</b> <b>—暗所歩行支援装置の開発—</b> 宮崎大学医学部 感覚運動医学講座眼科学分野 教授 池田 康博	36 (1.0)	◇主催 ※宮崎県眼科医会 ☎0985-28-1015
	<b>2020年に20/20 (1.0) を目指す糖尿病黄斑浮腫治療</b> 信州大学医学部附属病院 眼科 教授 村田 敏規	36 (1.0)	

医療機関の経営者・管理者の皆様へ

# 医療勤務環境 改善支援センターを ご利用ください

県下の社会保険労務士と医業経営コンサルタントが県内の医療機関からの医療勤務環境の相談内容に応じて専門的な助言・支援を行います。

## 医療労務管理相談

- スタッフが長く、安心して働ける職場にしたい!
- 育児・介護中の休み方、働き方は?
- 医師の負担を軽減させたい…

## 医業経営面

- スタッフのキャリアを磨きたい!
- 補助制度を上手に活用したい。
- 効率良く、経営を安定させたい。

相談  
無料



まずは、お電話ください。

## 宮崎県医療勤務環境改善支援センター

公益社団法人宮崎県医師会内

月曜～金曜 午前10時から午後4時まで

TEL.0985-20-1211

FAX.0985-27-6550 E-mail [iryou-kinmukaizen@miyazaki.med.or.jp](mailto:iryou-kinmukaizen@miyazaki.med.or.jp)

## 診療メモ



## 急性リンパ性白血病の最新治療

宮崎大学医学部内科学講座 消化器血液学分野 血液内科

あき づき けい いち しも だ かず や  
秋 月 溪 一・下 田 和 哉

急性リンパ性白血病 (acute lymphoblastic leukemia : ALL) は、リンパ球への分化が方向づけられた幼若細胞が腫瘍性に増殖する造血器腫瘍である。本邦の白血病の約30%を占め<sup>1</sup>、他のタイプの白血病と異なり小児例も多くみられる。

ALLの75%はB細胞系の前駆細胞より発生し、残りはT細胞系前駆細胞より発生する。

寛解導入療法後に地固め療法、維持療法を行い白血病細胞の根絶を目指すのが治療の原則である。成人例では殺細胞薬による多剤化学療法により8割以上が寛解となるものの6割が再発し、5年生存率は30–40%に留まる<sup>2</sup>。そのため年齢、白血球数、染色体異常などの因子により予後予測を行い、高リスク症例にはより強力な治療である同種造血幹細胞移植を行うことが推奨されている<sup>3</sup>。50歳以上のALLの半数以上に、9番染色体と22番染色体が転座した結果短くなった、22番染色体(フィラデルフィア(Ph)染色体)が検出される<sup>4</sup>。この転座によりBCR-ABLが生成され、ABLの恒常的活性化、無秩序な細胞増殖が生じる。Ph染色体を有するALL(Ph<sup>+</sup>ALL)の5年生存率は10%と不良であったが<sup>5,6</sup>、ABL阻害剤であるImatinib併用化学療法と同種造血幹細胞移植を組み合わせることにより、5年生存率は46%

と改善してきた<sup>7,8</sup>。

再発または難治性ALLの予後は生存期間中央値4.7か月と極めて不良であり<sup>9</sup>、唯一の治療的治療法は同種造血幹細胞移植である。そのため同種移植に至る“橋渡し”治療が治療成績向上の鍵となる。従来の多剤化学療法は再発・難治例には効果が限定的であり、寛解が得られたとしても寛解維持期間は短期間である。また複数回の化学療法施行歴や臓器障害により多剤化学療法の施行そのものが困難な場合もあった。そこで抗体療法であるイノツズマブ オゾガマイシン、ブリナツモマブや、細胞療法であるCAR発現T細胞(CAR-T)などの開発が行われてきた。

イノツズマブ オゾガマイシンは細胞障害性抗腫瘍性抗生物質であるカリケアマイシン誘導体を、ヒト化抗CD22モノクローナル抗体(イノツズマブ)に結合させた抗体薬物複合体である。CD22陽性の再発または難治性B細胞ALL 326人を対象とした第3相試験において、寛解率73.8%(121/164)、治療奏功期間中央値5.0か月と救済化学療法と比して良好な成績が報告された<sup>10</sup>。さらに、イノツズマブ オゾガマイシン群の多くが造血幹細胞移植へ移行することができた(48.1% vs 22.1%,  $p < 0.001$ )。血液毒

性に加え、イノツズマブ オゾガマイシン群では類洞閉塞症候群が多く認められている(14.0% vs 2.1%)。

ブリナツモマブはヒトCD3およびCD19を同時に認識する二重特異性T細胞誘導抗体(bispecific T cell engager: BiTE抗体)である。B細胞白血病細胞膜上に発現するCD19と、正常T細胞膜上に発現するCD3に結合することで両者を架橋し、活性化したT細胞がB細胞性白血病細胞を障害する。再発または難治性B細胞ALL 189人を対象とした第2相試験において、ブリナツモマブ療法により43%が寛解となり、そのうち40%は同種造血幹細胞移植が可能であった<sup>11</sup>。また複数回化学療法歴のある症例を含めた再発または難治性B細胞性ALL405人を対象とした第3相試験において、ブリナツモマブ群は化学療法群に対して、寛解率の改善、寛解期間の延長、全生存期間の延長(7.7か月 vs 4.0か月,  $p = 0.01$ )を示した<sup>12</sup>。

更に第4のがん治療である免疫療法も注目されている。抗CD19レセプターの細胞外領域と、T細胞レセプターの細胞内領域を結合させたキメラ抗原レセプター(CAR)を、体外に取り出した患者T細胞に遺伝子導入後増幅したチサゲンレクルユーセル(キムリア<sup>®</sup>)は、CAR-Tで構成される細胞加工製品である。小児または若年(3~23歳)の再発または難治性B細胞ALL 75人を対象とした第1・2相試験で、寛解率82%と良好な奏功を示し、平均観察期間13.1か月で無病生存期間中央値は未到達であった<sup>13</sup>。問題となる毒性はサイトカイン放出症候群(CRS)であり、発熱、低血圧、低酸素症、神経変性などに伴い血中のサイトカインレベルが著増する。CRSはT細胞の活性化とIL-6や

IFN $\gamma$ を含むサイトカインの異常高値が引き起していることから、抗IL-6抗体であるトシリズマブやステロイドが有効である。CAR-T療法により高い寛解導入効果が得られるものの、観察期間中央値29か月の時点での無イベント生存期間中央値6.1か月、全生存期間中央値12.9か月であり<sup>14</sup>、寛解後の同種造血幹細胞移植の必要性が指摘されている。

本邦ではこの数年再発または難治性B細胞ALLへの新規薬剤が次々に導入され、治療の選択肢が増えた。既存の殺細胞薬と比較して有効性に勝り、毒性は比較的軽度であることから、臓器障害や全身状態により既存の化学療法が行えない患者への救援治療や移植までの橋渡し治療として有望であり、ALL全体の治療成績の向上が期待される。

1. Chihara D, et al. Br J Haematol 2014, 164; 536
2. Jabbour E, et al. Cancer 2015, 121(15); 2517
3. Hoelzer D, et al. Ann oncol 2016; mdw025
4. Pui C-H, et al. N Engl J Med 2006, 354(2);166
5. Wetzler M, et al. Blood 1999, 93(11); 3983-3993
6. Kantarjian HM, et al. J Clin Oncol 2000, 18(3); 547
7. Towatari M, et al. Blood 2004, 104(12); 3507
8. Brissot E, et al. Haematologica 2015, 100(3); 392
9. Kantarjian HM, et al. Cancer 2010, 116(24); 5568
10. Kantarjian HM, et al. Cancer 2019, 125(14); 2474
11. Topp MS, et al. Lancet Oncol. 2015, 16(1); 57
12. Kantarjian H, et al. N Engl J Med 2017, 376(9); 836
13. Maude SL, et al. N Engl J Med 2018, 378(5); 439
14. Park JH, et al. N Engl J Med 2018, 378(5); 449

## 宮大医学部学生のページ



### 研究室配属について

宮崎大学医学部 医学科3年 加<sup>か</sup>納<sup>のう</sup>萌<sup>もえ</sup>子<sup>こ</sup>

7月の1か月間、私は地域医療総合診療医学講座で研究室配属実習をさせていただきました。1か月間で私が経験したさまざまなことをご報告します。

研究室配属というのは、3年生の7月の1か月間、希望する研究室に所属し、研究や臨床の現場の見学を行うものです。選択できる研究室は、解剖学や組織学などの基礎科目や、整形外科や救急などの臨床科目があります。私は地域医療に興味があったので、地域医療総合診療医学講座を選択しました。

実習内容では、主に宮崎市立田野病院で、診察を見学したり、看護学生と一緒に患者さんに付き添ったりしました。たくさんの患者さんとお話しましたが、その中で、自分の悩みや不安を医師に伝えられていない患者さん、診察時の受け答えの様子と実際の生活の様子が異なる患者さんが少なからずいるのではないかと感じる場面がありました。また、医師側は、患者さんとの信頼関係を築くためにどのようなことに気を付けているのか、知りたいと思うようになりました。そこで、この講座を選択した他の4人の学生とともに、「患者の健康に対する意識と医師との関係性」という研究テーマを決めました。そしてこのテーマに沿って、数日間、

田野病院の患者さん、そして医師の方にアンケートをとらせていただきました。約100人の患者さん、5人の医師の方がアンケートに答えてくださり、その結果を5人で分析し、論文にまとめました。そして10月に行われた宮崎県国保地域医療学会で発表しました。学会に参加することが初めてで、宮崎県内のさまざまな病院や施設の方の発表を聞くことができ、とても勉強になりました。偶然にも、私たちのテーマと似たようなテーマで発表されている方がいて、実際に医療従事者が着目するような点に注目して、研究できたのは良かったなと感じました。

田野病院での研究以外でもさまざまな経験をさせていただきました。その中で特に印象に残っているのは、小林市立病院で3日間臨床見学をさせていただいたことです。主に、消化器外科を見学させていただいたのですが、外科の見学はほぼ初めてで、更に、1日目の朝が、手術見学だったのでとても緊張しました。しかし、手の洗い方や、手袋のつけ方、手術室内で気を付けることなどを丁寧に教えていただき、無菌に近い状態で手術を行うことがどれほど重要であるかということを学びました。また、想像はしていましたが、手術時間がとても長いことに圧倒されました。手術以外にも、診察、病棟での

回診、造影検査、血液検査、また、救急外来の様子も見させていただきました。特に、病棟での回診では、医師、看護師、ソーシャルワーカーの方が、一人ひとりの患者さんのことについて、詳しく情報共有していたのが印象的でした。多職種連携の様子を知ることができ、実際に医師として働く際のビジョンを持つことができました。この3日間では、まだ臨床科目を習っていない時期だったので、わからないことが多かったですが、勉強への強いモチベーションになりました。

この他にも、研究室配属実習では、ホームホスピスを見学させていただいたり、青島の公民館で、住民の方、そして留学に来ていたタイの看護学生と交流したり、地域医療のサマーセミナーに参加したりしました。たくさんの人と出

会い、たくさんのお話しできて、とても刺激的で貴重な経験をさせていただきました。この1か月間を通して考えたことはたくさんありますが、将来医師として、どの病院で、どの診療科で働くにしても、治療だけに専念するのではなくて、患者さんとしっかりコミュニケーションをとって、患者さんに「この人なら何でも話せる」と思ってもらえるような医師になりたいと思いました。

最後になりましたが、このような充実した1か月間を過ごせたのは、一緒にこの研究室を選択した4人の学生、地域医療総合診療医学講座の先生方、事務の方、そして各実習でお世話になった方々のおかげです。この1か月間の経験を活かして、これからも医学の勉強に励んでいきたいと思います。



同じ研究室配属のメンバーと



宮崎県国保地域医療学会にて先生方と

## お知らせ

県医師会から各郡市医師会へ送付しました文書についてご案内します。詳細につきましては、会員専用ページをご覧ください。所属郡市医師会へお問い合わせください。会員専用ページを見るためにはユーザ名、パスワードが必要です。県医師会学術広報課（TEL 0985-22-5118）にお問い合わせください。

またMMA通信（県医師会から会員への情報提供メーリングリスト）でも本文書について随時お知らせしていますので、まだご登録されていない会員はぜひご登録をお願いします。

送付日	文 書 名
1月9日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・独立行政法人福祉医療機構の貸付利率の改定について</li> <li>・「日本医師会員の喫煙とその関連要因に関する調査」の送付について</li> <li>・中華人民共和国湖北省武漢市における非定型肺炎の集団発生に係る注意喚起について</li> <li>・令和元年度 学校保健講習会の開催について</li> <li>・令和元年度「障がい者雇用促進セミナー」の開催について</li> <li>・「肝がん・重度肝硬変治療研究促進事業について」の一部改正及び事業の周知について</li> <li>・移植希望者（レシピエント）選択基準の一部改正について</li> <li>・抗PD-1抗体抗悪性腫瘍剤（キイトルーダ点滴静注）及び抗PD-L1抗体抗悪性腫瘍剤（パベンチオ点滴静注）に係る最適使用推進ガイドラインの策定に伴う留意事項の一部改正について</li> </ul>
1月10日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・検査料の点数の取扱いについて</li> </ul>
1月14日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「「診療報酬の算定方法の一部改正に伴う実施上の留意事項について」等の一部改正」の一部訂正について</li> <li>・応招義務をはじめとした診察治療の求めに対する適切な対応の在り方等について</li> <li>・「病原微生物検出情報」の送付について</li> <li>・社会保障審議会介護保険部会における「介護保険制度の見直しに関する意見」及び同介護給付費分科会における「審議報告」の送付について</li> <li>・油症患者受療券の利用可能医療機関の拡大に関する協力依頼について</li> </ul>
1月15日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「循環式浴槽におけるレジオネラ症防止対策マニュアル」の改正について</li> <li>・酸化エチレン（エチレンオキシド）の大気排出量調査について</li> </ul>
1月16日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和2年度 診療報酬改定に係る諮問書及び議論の整理の送付並びにパブリックコメント募集へのご投稿について</li> <li>・厚生労働省「医療・介護分野における職業紹介事業に関するアンケート調査 集計結果」の送付について</li> </ul>
1月17日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「病院に勤務する医師等の働き方に関するアンケート調査」について（協力依頼）の送付について</li> <li>・国民健康保険被保険者証を無効とすることについて</li> <li>・厚生労働省「疑義解釈資料の送付について（その19）」の送付について</li> <li>・保険医療機関等において本人確認を実施する場合の方法及びその留意点について</li> <li>・災害拠点精神科病院の指定の促進について</li> </ul>
1月20日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルスに関連した肺炎の患者の発生について</li> <li>・精神科看護業務功労者の厚生労働大臣表彰受賞候補者の推薦について</li> <li>・公益財団法人 日本医療機能評価機構 医療事故情報収集等事業第59回報告書及び医療安全情報集の送付について</li> <li>・「One Healthに関する連携シンポジウム～ダニ媒介感染症と予防対策」の開催について</li> <li>・「情報通信機器（ICT）を利用した死亡診断等ガイドライン」に関するQ&amp;Aの改訂について</li> </ul>

送付日	文 書 名
1月21日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・母子健康手帳の任意記載事項様式について</li> <li>・国民向けミニドラマ「なな色健康家族」並びに日本医師会シンポジウム「いま語り合う『人生100年時代』」のDVD送付について</li> <li>・特定行為研修制度の普及促進にむけたシンポジウムの開催について</li> </ul>
1月22日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・疑似症サーベイランスの運用ガイダンス（第三版）等の送付について</li> <li>・公立・公的医療機関等の具体的対応方針の再検証等について</li> <li>・令和元年度 医療介護提供体制改革推進交付金（地域医療介護総合確保基金）の介護分の内示について（第2回目）</li> <li>・「中華人民共和国湖北省武漢市で報告されている原因不明の肺炎に対する対応と院内感染対策」について（国立感染症研究所，国際医療研究センター）</li> <li>・日本医学会シンポジウムの開催について</li> <li>・令和元年度「上手な医療のかかり方」啓発普及用ポスターの送付について</li> <li>・「会社法の一部を改正する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律」の公布について</li> <li>・令和2年度 税制改正について</li> </ul>
1月23日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・宮崎県外国人対応に資するワンストップ相談窓口開設について</li> <li>・新型コロナウイルスに関連した肺炎の患者の発生に係る注意喚起について</li> <li>・中華人民共和国湖北省武漢市における新型コロナウイルス関連肺炎に係る厚生労働省プレスリリースについて（令和2年1月20日第5報）</li> <li>・「予防接種法施行令の一部を改正する政令」及び「予防接種法施行規則及び予防接種実施規則の一部を改正する省令」の公布について</li> <li>・新型コロナウイルスに関連した肺炎患者の発生に係る注意喚起について</li> </ul>
1月24日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和元年度 日本における医療情報システムの標準化に係わる実態調査研究実施の周知について</li> </ul>
1月25日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・NBCR対策推進機構「医療従事者のための爆発物災害対策医療講習会」の開催について</li> <li>・医療法及び医師法等の一部を改正する法律の施行について（医師少数区域経験認定医師について）</li> </ul>
1月28日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本准看護師連絡協議会 令和2年度 会員募集等にかかるご協力をお願い</li> <li>・水銀血圧計等回収事業の環境省アンケートの実施について</li> <li>・新型コロナウイルスに関する検査対応について</li> <li>・新型コロナウイルスに関連した肺炎に関する情報提供について</li> <li>・厚生科学審議会感染症部会資料（新型コロナウイルス関連）について</li> <li>・新型コロナウイルスに関連した感染症に係る外国語対応をはじめとする外国人患者への対応等に係る支援ツールの周知等について</li> <li>・新型コロナウイルスに関連した感染症に関するQ &amp; Aについて</li> <li>・新型コロナウイルスに関連した肺炎の患者の発生について</li> <li>・「成年被後見人等の権利の制限に係る措置の適正化等を図るための関係法律の整備に関する法律」等の施行に伴う医療保護入院における家族等の同意に関する運用等について</li> <li>・障害年金の不利益処分等に係る理由記載の充実について</li> <li>・新型コロナウイルス関連肺炎に関する世界保健機関（WHO）の緊急委員会の結果について</li> <li>・新型コロナウイルスに関連した肺炎の患者の発生について</li> <li>・「予防接種法施行令の一部を改正する政令」及び「予防接種法施行規則及び予防接種実施規則の一部を改正する省令」の公布について</li> </ul>


 あとがき


先日、娘たち二人が人気アイドルグループTWICEのコンサートに行ってきました。会場が福岡だったので、妻が八代まで車で連れて行ってそれから新幹線で移動というスケジュールでしたが、当日の朝、リビングから何やら騒がしい声が聞こえてきました。何を騒いでいるのかとリビングに行ってみると、どうも娘た

ちの準備が遅くて出発予定時刻に間に合っていないということで、妻がおかんむり状態でした。もともと妻がなかなか取れないチケットを娘たちのために取ってきていたので、誠意を示さない態度にイライラしていたらしいのです。しかし、こんなことは我が家にとって日常茶飯事なわけで、またかと半分呆れていたのですが、たまの休日に騒ぎで起こされた私も、妻と娘のやり取りに段々と機嫌が悪くなり、娘たちに「いつもやっってもらっているからそうなるんだ!」と怒り爆発。「行きたかったら自分たちで行け!」と無理やり空港へ連れて行き、不安に満ちた二人にお金だけを渡して福岡へ行かせました。妻は、まさかこんなことになるとは思っておらず、直前まで許してやってほしいと言っていましたが、「やりたいことをやりきるためには自分自身でやらないとダメだ」と絶対に譲りませんでした。その後、マメに娘たちがLINEで現状報告してきたので、妻も安心していましたが、夜遅く宮崎駅に帰ってきた娘たちから、「今日は楽しかったあ。ありがとう!」と笑顔で言ってくれたことで、高い授業料にも価値があったなと、軽くなった財布とともに心も軽くなりました。 (野村)

\* \* \* \* \*

県医師会の広報委員としての活動もあと少しとなりました。この6年間、大変なこともありましたが、いろいろな経験もさせていただき、勉強にもなりました。最後の2年は委員長も務めさせていただきました（これは人柄や能力が認められたわけではなく、ただ単なるめぐりあわせでした）、周りの人に支えられて、大過なく任を終えられそうです。お世話になった皆様に感謝申し上げます。どうもありがとうございました。 (西田)

\* \* \*

日州医事広報委員になって、4年の月日が流れました。この間に、年号が平成から令和へ変わり、温暖化のせい今年度は大暖冬で、なぜか立春が過ぎた今頃、大寒波に見舞われ、初雪の便りを聞きました。そして、何よりも、喫緊の課題としては、新型コロナウイルス感染症に対する対策。一刻も早く終息して、無事に東京オリンピック、パラリンピックが開催できることを願います。このあとがきも今回が最後になります。4年間という短い期間でしたが、このような貴重な経験を今後活かしていきたいと思いました。 (上山)

大学4～5年の2年間、宮崎県医師会学生広報委員を務めさせていただきました。大学4年の秋から実習が始まりましたが、何人もの先生方に「日州医事見てるよ、がんばってるね」とお声掛けいただきました。過分な褒め言葉をいただくたび、責任をもって務めようと心に強く決めた次第です。これからは、一読者として読ませていただきます。貴重な経験をさせていただき、ありがとうございました。 (土持)

\* \* \*

来月から、広報委員として2年目に入ります。この仕事を務めさせていただいたおかげで、宮崎県の医療の現状や医師会の活動、地域医療の重要性などについて知ることができました。医師会と聞くと、医学生にとっては少々遠い存在に思われがちですが、実際にはその活動が学生や若手医師にも大きく関わっていることを初めて知りました。広報委員会での活動を通して、さらに見識を深める一年にしたいです。よろしくお願いたします。 (河野(太))

## 今月のトピックス

## メディアの目 2020東京五輪をきっかけに

スポーツ庁によると、小学校5年生と中学校2年生を対象とした全国体力テストの結果、昨年度は過去最低だったことがわかりました。時代も変わり、TVやスマホに接する機会が増え、子どもたちは運動する子・しない子の二極化が進んでいるとMRT宮崎放送報道部長の馬登貴さんは指摘されています。今年開催される東京オリンピックがきっかけになり、スポーツが更に身近なものになるはずですが、さてオリンピックはどうなるのでしょうか。

11ページ

## 診療メモ 急性リンパ性白血病の最新治療

東京オリンピックでの活躍が期待されていた競泳選手の池江璃花子さんが、急性リンパ性白血病に罹患され、造血幹細胞移植で回復されました。最近TVにも出演され、パリオリンピックを目指すと元気な姿を見せてくれましたが、日進月歩の白血病の治療について、専門的ではありますが、宮崎大学医学部血液内科の秋月溪一先生が詳しく説明してくださいました。

56ページ

## 宮大医学部学生のページ 研究室配属について

宮崎大学医学部では3年生の1か月間、希望する研究室に所属し、研究や臨床の現場の見学などを行う実習制度があるそうです。今回、同大学3年生の加納萌子さんが、地域医療総合診療医学講座に所属し、宮崎市立田野病院、小林市立病院での実習から、これからの医師像を語ってくれました。

58ページ

日 州 医 事 第847号(令和2年3月号)(毎月1回10日発行)

発行人 公益社団法人 宮 崎 県 医 師 会 会長 河野 雅行  
〒880-0023 宮崎市和知川原1丁目101番地 TEL 0985-22-5118(代)・FAX 27-6550  
<http://www.miyazaki.med.or.jp/> E-mail:office@miyazaki.med.or.jp

編 集 宮崎県医師会広報委員会

委 員 長 西田 隆昭・副委員長 稲倉 琢也, 野村 勝政  
委 員 沖田 和久, 山崎 俊輔, 上山 貴子, 植田 雄一  
学 生 委 員 伊澤 和範, 土持 友香, 河野 太地, 河野 真菜  
担当副会長 山村 善教・担当理事 荒木 早苗, 佐々木 究  
事 務 局 学術広報課 本崎 礼子, 牧野 諭

印刷所 有限会社 中川印刷・落丁・乱丁の際はお取り替えいたします。

定 価 350円(但し, 県医師会員の購読料は会費に含めて徴収してあります)